

国語表現 I	1
国語総合	3
現代文	7
古 典	11
現代社会	15
倫 理	19
政治・経済	22
数学 II	25
保健体育	30
音楽 I	34
オーラル・コミュニケーション I	36
英語 II	38

manajin シラバス 「国語表現 I」

タイトル	
1 入門講座(1) ことばは人の心そのもの	ここに届くことばとは／表現をコミュニケーションととらえよう／ことばの力は人生を切り開く生きる力そのものである
2 入門講座(2) メディアで学ぶ表現学習	社会の中の表現力を考える／国語表現で学ぶ内容を理解する／国語表現の学び方を考える
3 ことばに変える(1) 正確に書き写す	視た文章を正確に書き写す／聴いた文章を素早く書き写す／目的を持ってメモを取る
4 ことばに変える(2) 絵をことばにする	平面をことばにする／空間をことばにする／イメージをことばにする
5 声の表現(1) 声を出そう<発声・発音>	声で伝える基本／腹式呼吸法で力強い声を出す／明瞭な発音は母音が決め手
6 声の表現(2) 文字を声に変える	文章を自分の声で語り直す／書かれた意味を伝える／わかりやすい音読はイントネーションがカギ
7 声の表現(3) スピーチの方法	新鮮で価値ある話題を探そう／聞き手を引きつける組み立てを考えよう／聞き手と対話するつもりで話そう
8 コラムを書く・本を作る(1) コラムを読む	文章の内容のおもしろさを見つける／文章の表現のおもしろさを見つける／文章の魅力を取り出す
9 コラムを書く・本を作る(2) コラムを書く	何を書くか考える／どう書くか考える／推敲で文章をみがく
10 コラムを書く・本を作る(3) 本を作る	本の作り方を学ぶ／文章を批評する／効果的な表現の手法を学ぶ
11 文章表現の基本(1) 主題と取材	文章表現の主題について考える／書く内容に関する材料を探す／主題を明確にするための方法を学ぶ
12 文章表現の基本(2) 構成の工夫	構成の種類を知る／三段構成の機能を理解する／段落内の文の配列を考える
13 文章表現の基本(3) 推敲の仕方	推敲の意義を知る／推敲の観点を理解する／実際に文章の推敲を行う
14 文章表現の基本(4) 要約の方法	要約の観点を知る／要約の技術を学ぶ／実際に文章を要約する
15 ことば遊びと創作(1) いろいろなことば遊び	さまざまなことば遊びを知る／パロディの作り方を知る／ことば遊びのおもしろさについて考える
16 ことば遊びと創作(2) 川柳を作ろう	川柳の定義と歴史を学ぶ／川柳の作り方を理解する／伝統文芸としての川柳について考える
17 ことば遊びと創作(3) 広告コピーのおもしろさ	広告表現の特徴を知る／視覚的表現の読み解き方を学ぶ／実際に自分の広告を作成する
18 対話とインタビュー(1) 対話のすすめ	おしゃべりと対話の違いを知る／他者理解と自己表現のバランスをとる／ことばの化学反応を起こす
19 対話とインタビュー(2) インタビューに挑戦	インタビューの意義／“何”を聞くか／“どう”聞くか
20 ことばと人間(1) ことばの性質を考える	ことばに順序があるのはなぜか／ことばの意味のあいまいさを防ぐ／場面とことばにはどんな関係があるかを知る
21 ことばと人間(2) 人間関係とことば	あいさつはどんな場面でも使われるかを考える／敬語はどのように分類できるかを理解する／良い人間関係を築くためのことばとは
22 ことばと人間(3) 単語の由来を調べる	どんな方法で単語の由来を調べるか／単語の由来を分類する／興味深い由来を持つ単語を発見する

国語表現 I

23 小論文・レポートを書く (1) 論文作成のプロセス	効果的な文章作成のプロセスを学ぶ／思考のマッピング・メモを作る／構想ノートを作る
24 小論文・レポートを書く (2) 作品例と相互批評	文章の流れを見直す／文章を批評する／原稿用紙の使い方を知る
25 小論文・レポートを書く (3) レポートを書く	レポートの種類と形式を知る／レポート作成の手順を理解する／情報収集の方法を考える
26 会話・会議・発表 (1) 話しことばの特徴	会話のこぼの目的とはたらきは何か／書きことばを話しことばで説明する／わかりやすい話しことばのポイントを知る
27 会話・会議・発表 (2) よりよい会議にするために	会議で守らねばならない原理は何か／会議はどんな手続きで進めるとよいかを考える／会議の改善すべき点を発見する
28 会話・会議・発表 (3) プレゼンテーションに挑戦	プレゼンテーションの目的と方法は何か／プレゼンテーションを準備する／効果的なプレゼンテーションのコツを知る
29 自己との対話 (1) 年譜を作ってみよう	自分史を年譜にすることの意義とは／年譜作りの着眼点を理解する／作成した年譜から自分史を読み取る
30 自己との対話 (2) 自分史の材料を集める	人生の原点をさぐることの意味は何か／カードを用いて情報を集める／よい材料を見つけるためのコツを知る
31 自己との対話 (3) 自分史を書く	自分史を書くことの意味は何か／自分史の題名と構成を工夫する／自分史の文体や媒体を工夫する
32 考えることと表現すること (1) 大脳と表現すること	考えることと表現することの関係を理解する／記憶することと表現することの関係を理解する／大脳と表現することの関係を考える
33 考えることと表現すること (2) 日本語表現の特徴	日本語表現の特徴について学ぶ／敬語の使い方を理解する／豊かな表現としての「悪口」について考える
34 考えることと表現すること (3) 自分史を通して「ことば」を考える	経験をこぼにすることの意味とは／ことばの恐ろしさとは何かについて考える／自分史を語ることがもたらす価値について考える
35 世界との対話 (1) 場面に応じたことば〈手紙①〉	伝統的な手紙の形式を理解する／実際に手紙文を書く／封筒・はがきの書き方を理解する
36 世界との対話 (2) 場面に応じたことば〈手紙②〉	「日本一短い手紙」の特徴を理解する／絵手紙のおもしろさについて考える／メディアとしての手紙について考える
37 世界との対話 (3) 社会とつながることば〈面接〉	自己分析／アピールする表現／自分のことば
38 世界との対話 (4) 社会とつながることば〈電話〉	よい電話のかけかたの十か条を考える／電話による通信の長所と短所を考える／適切な電話の対応を工夫する
39 世界との対話 (5) 発信することば〈投書〉	新聞の投書を読む／新聞に投書を書く／抽象的なテーマから具体的なタイトルを探す
40 情報の海を航海する (1) コンピュータによる文章作成	コンピュータによる文章作成の長所を考える／コンピュータによる文章作成の短所を考える／コンピュータによる合理的な文章作成を考える
41 情報の海を航海する (2) 情報を読む	メディアと情報の関係について考える／画像というメディアの特性について考える／記事を読み比べる
42 情報の海を航海する (3) 情報を発信する	メディアにはどんな姿勢で臨むべきか考える／メディアが現実を構成するとはどういうことかを知る／私たちはどんなことばの使い手になるべきか展望する

manajin シラバス 「国語総合」

編	タイトル	学習項目・ポイント
入門編	1 入門講座(1) 現代文・表現	現代文 ①現代社会への関心を持つこと ②人間また自分自身への関心について ③筆者の言いたいことをとらえること
	2 入門講座(2) 古文・漢文	漢文 ①「中国語である漢文が日本語で読めてしまう」ということ ②「読んだ時のリズムがとても良い」ということ ③「漢文には人生で役立つことが書かれている」ということ
現代文 随想Ⅰ	3 隣の校庭(1) (佐藤雅彦)	①全体の流れを大きくとらえる ②前半の内容を理解する ③「重い気持ち」から「妙な思い」「妙な気持ち」への変化を確認する
	4 隣の校庭(2)	①後半の内容を理解する ②生き生きとした表現の箇所を発見する ③全体の流れを振り返り、筆者の言いたいことをとらえる
	5 月あかり雪あかり花あかり(1) (青木 玉)	①朗読部分1から ②朗読部分2から ③生き生きとした豊かな表現をとらえる
	6 月あかり雪あかり花あかり(2)	①前半の復習と後半への流れの確認 ②朗読部分2および朗読部分3から ③「花あかり」の思い出が筆者にとってどんな意味を持つのかをとらえる
表現 話す聞く	7 スピーチ(1)	①スピーチの着眼点(目的・聞き手・場面)を意識する ②聞き手にわかりやすい構成を工夫する ③スピーチの中心部分を明確にする
	8 スピーチ(2)	①始めと終わりの挨拶をはっきりとする ②耳で聞いてわかる語句を用いる ③目的・聞き手を意識した話し方を工夫する
古文 説話	9 児のそら寝(1) 宇治拾遺物語	①古文はどのように読むのか ②古語と現代語との違いはどのようなものか ③児の心理はどのようなものか
	10 児のそら寝(2)	①児と僧との駆け引きの面白さはどこにあるか ②注意する古語とはどのようなものか ③僧はどうして笑ったのか
	11 季武が従者(1) 古今著聞集	①季武の人物像はどのようなものか ②古文における省略と指示語をとらえてみよう ③季武と従者の駆け引きを味わってみよう
	12 季武が従者(2)	①勝負の結果はどのようなものか ②五十音図とは何か ③季武と従者の心情をとらえてみよう
現代文 小説Ⅰ	13 とんかつ(1) (三浦哲郎)	①小説とはどのようなものか、確認する ②朗読部分1から ③朗読部分2から
	14 とんかつ(2)	①前回の復習と朗読部分2の読み取りの補足 ②朗読部分3から ③ここまでのストーリーの確認とこれからの展開について
	15 とんかつ(3)	①朗読部分4から ②朗読部分5から ③これまでの展開のまとめ
	16 とんかつ(4)	①朗読部分6から ②全体を振り返って物語の展開・内容を確認する ③小説「とんかつ」の主題を考え、まとめる
漢文 漢文	17 訓点(1)	①「漢文」とは何か? ②「訓読」とは何か? ③「送り仮名」について
	18 訓点(2)	①「返り点」とは何か? ②教科書の例文の「レ点」や「一・二点」はどのような場合に使う記号なのか ③「書き下し文」のきまりを覚える
	19 故事(1) 守株	①本文を正しく読む ②本文の内容を読み取る ③現在使われている「故事成語」が古い中国の話(漢文)に基づくものであることを理解する
	20 故事(2) 五十歩百歩	①本文を正しく読む ②現代の日本語に訳せるようにする ③「五十歩百歩」の話の背景を理解し、孟子の人となりを理解する
	21 故事(3) 蛇足	①本文を正しく読もう ②本文の内容を読み取る ③「蛇足」が本来はどういう意味で用いられていた言葉なのかを学ぶ

国語総合

現代文 評論1	22 おカネでは買えぬもの(1) (岩井克人)	①評論文とはどのようなものか、全体の段落構成の確認 ②第一段落の朗読、内容の読み取り ③第二段落の朗読、内容の読み取り
	23 おカネでは買えぬもの(2)	①第三段落の朗読、内容の読み取り ②第四段落の朗読、内容の読み取り ③後半の流れを確認し、全体の論旨をまとめる
	24 ガリヴァーとアリス(1) (外山滋比古)	①朗読部分1から、『ガリヴァー旅行記』の本来の姿とその変化を理解する ②朗読部分2から、その変化の意味合いを理解する ③前半の流れの確認
	25 ガリヴァーとアリス(2)	①後半から、『アリスのふしぎの国の冒険』の本来の姿と、その変化を理解する ②結びの段落から、作品の変化に関する筆者の考えをとらえる ③全体の構成を確認し、文章の論旨をとらえる
表現 書く	26 通知と案内(1)	①手紙の役割を理解する(用途別・目的別・書式別) ②手紙と電子メールの違い、公用文と私信の違いを理解する ③手紙の決まり(マナー)を知る
	27 通知と案内(2)	①相手と目的にふさわしい書式を考える ②実用的な手紙文の目的にふさわしい内容(5W1H)を考える ③往復はがきの使い方ができるようにする
古文 随筆	28 徒然草(1) 亀山殿の水車 (兼好法師)	①宇治の人と大井の人の水車作りの違いを考えてみよう ②随筆とはどのようなものか ③技術とはどのようなものか、考えてみよう
	29 徒然草(2) 仁和寺にある法師	①法師の人物像をとらえ、失敗の原因をとらえよう ②名人の助言を読み取り、真意をとらえよう ③徒然草に見られる教訓を読んでみよう
	30 徒然草(3) 奥山に、猫またといふものありて	①法師の人となり猫またの襲撃の様子を読み取ろう ②法師の狼狽はどのようなものか ③話の真相とはどのようなものか
	31 方丈記(1) ゆく河の流れ (鴨長明)	①川の流れると人の世の類似をとらえよう ②比喻表現を味わおう ③住む家と住む人とのかわりかかわりを考えよう
	32 方丈記(2) ゆく河の流れ	①人の人生と水の泡との類似を考えよう ②対句表現を味わおう ③花と露との関係から人生を考えてみよう
現代文 詩	33 二十億光年の孤独 (谷川俊太郎)	①全体の朗読 ②後半の内容を読み取り、テーマをとらえる ③詩の全体をふりかえり、作者の世界観・人間観を感じ取る
	34 冬が来た (高村光太郎)	①全体の朗読と第1連の読み取り ②第2連から第4連の読み取り ③詩の構成を確認し、主題をとらえる
現代文 小説2	35 羅生門(1) (芥川龍之介)	①作品と作者の簡単な紹介 ②朗読部分1から ③朗読部分2から
	36 羅生門(2)	①朗読部分3から ②朗読部分4から ③今日の部分のまとめ：下人の心理の変化
	37 羅生門(3)	①朗読部分5から ②朗読部分6から ③今日の部分のまとめ
	38 羅生門(4)	①朗読部分7から ②全体の主題を考える ③この小説からうかがわれる作者の人間観・世界観に触れる
表現 話す聞く	39 ディベート(1)	①立場を明確(固定)にして論を立てる ②根拠の必要性を理解する ③反論への反論を考える
	40 ディベート(2)	①意見と人格は別ものであることを確認する ②ルールを守る ③審判基準を理解する
漢文 唐詩	41 春暁 (孟浩然)	①「唐詩」について学ぶ ②「春暁」の詩を理解し、「漢詩の構成法」を学習する ③作者・孟浩然と「春暁」の作られた背景を理解する
	42 竹里館 (王維)	①「竹里館」の詩の内容を理解する ②作者・王維とはどんな人か ③「唐詩のきまり」について学ぶ
	43 送元二使安西 (王維)	①詩を語句に注意して解釈する ②友人を見送る作者の気持ちを考え、詩の理解を深める ③「唐詩のきまり」について確認する

国語総合

漢文 唐詩	44 黄鶴楼送孟浩然之広陵 (李白)	①詩を語句に注意して解釈する ②作者・李白とはどんな人か、この詩の作られた背景についても理解を深める ③「唐詩のきまり」について確認、友人を見送る作者の気持ちを考える
	45 涼州詞 (王翰)	①詩を語句に注意して解釈する ②作者・王翰とこの詩の作られた背景について理解を深める ③「唐詩のきまり」を確認する
	46 春望 (杜甫)	①詩を語句に注意して解釈する ②作者・杜甫とこの詩の作られた背景について理解を深める ③詩の理解を深め、「唐詩のきまり」を確認する
現代文 随想2	47 シーソー (1) (柳田邦男)	①「随想」「随筆」というものについて ②朗読部分1から ③朗読部分2から
	48 シーソー (2)	①朗読部分3から ②朗読部分4から ③全体の主題の確認とまとめ
	49 石の音が聞こえる (1) (加賀美幸子)	①朗読部分1から ②浅賀さんの言葉の内容を詳しく理解する ③朗読部分2から
	50 石の音が聞こえる (2)	①朗読部分2から ②朗読部分3から ③全体の主題をとらえる
話す表現 聞く・書く	51 プレゼンテーションと報告 (1)	①三段論法を意識する ②見出しを作り、論の見通しの立て方を理解する ③引用と自分の意見を区別して表現する
	52 プレゼンテーションと報告 (2)	①プレゼンテーション実施までの三つの手順 ②スライド作成の基本 ③聞き手への喚起と意欲の持続を心がける
古文 詩歌	53 万葉集	①懐旧の情とはどのようなものか ②万葉集について知ろう ③春の美しさを味わおう
	54 古今和歌集	①思い出を味わおう ②古今集について知ろう ③季節の移り変わりをとらえよう
	55 新古今和歌集	①和歌と源氏物語の関係を考えよう ②新古今和歌集について知ろう ③和歌のつながりについて考えよう
	56 梁塵秘抄・閑吟集	①童歌を味わおう ②歌謡とはどのようなものか、知ろう ③恋の歌謡を読んでみよう
	57 近世俳句	①昔の俳人に思いを馳せよう ②俳句の成り立ちを知ろう ③自然の生命力をとらえよう
現代文 短歌・俳句	58 その子二十「短歌」(1)	①短歌では自然はどのように描かれているか ②有名な歌人をたどってみよう ③昔と今の歌人の恋の歌を読み味わってみよう
	59 その子二十「短歌」(2)	①3行書きの短歌の味わいを感じてみよう ②短歌に詠まれた望郷の念をとらえてみよう ③短歌に描かれた生と死とを読み取ってみよう
	60 夏嵐「俳句」(1)	①俳句に描かれた自然を感じてみよう ②俳句のルールを学ぼう ③瞬間を切り取る俳句を読み味わってみよう
	61 夏嵐「俳句」(2)	①俳句の中の希望を読み取ってみよう ②無季自由律の俳句を読んでみよう ③人とのつながりを俳句に感じてみよう
現代文 小説3	62 沖縄の手記から (1) (田宮虎彦)	①「沖縄の手記から」の舞台と時代背景を確認する ②朗読部分1から ③朗読部分2から
	63 沖縄の手記から (2)	①前回の展開の確認 ②朗読部分3から ③朗読部分4から
	64 沖縄の手記から (3)	①前回までの展開の確認 ②朗読部分5から ③朗読部分6から
	65 沖縄の手記から (4)	①前回までの展開の確認 ②朗読部分7から ③朗読部分8から

国語総合

小説 現代文 3	66 沖縄の手記から (5)		①前回までの展開の確認 ②朗読部分9から ③全体を振り返って、登場人物の行動と心情を確認し、物語の主題をとらえる
話す 表現 聞く・書く	67 聞き書き (1)		①十分な予備知識を持って取材に臨む ②答えやすい質問のしかた、適切なあいづちやうなずき ③相手の表情やしぐさ、反応も記録しながら聞く
	68 聞き書き (2)		①聞いた話は正確に再現する ②話し手の人間像が伝わるように構成や記述を工夫する ③5W1Hがわかるようにする
漢文 論語	69 学問		①孔子について知る ②「学問」について述べた三つの文章を読み味わう ③「孔子の学問に対する態度」について理解を深める
	70 人間		①『論語』という書物について学ぶ ②人間に関する「論語」の四つの文章を読み味わう ③孔子の人間観について理解を深める
	71 政治		①「政治」に関する三つの文章から、孔子の主張を読み取る ②政治に関する孔子の考え方について理解を深める ③為政者の心構えとして孔子は何を重視していたのか
現代文 評論2	72 爆弾のような問い (1)	(鷺田清一)	①評論文を読む際の注意点に触れる ②朗読部分1から ③朗読部分2から
	73 爆弾のような問い (2)		①朗読部分3から ②朗読部分4から ③第一段落、第二段落、第三段落を要約し、内容を確認する
	74 爆弾のような問い (3)	(鷺田清一)	①朗読部分5から：筆者の指摘を読み取る ②朗読部分5から：筆者の主張を理解する ③朗読部分6から
	75 自己基準と他者基準 (1)	(鈴木孝夫)	①朗読部分1から ②朗読部分2から ③筆者が何に注目しようとしているのか確認する
	76 自己基準と他者基準 (2)		①前回の内容の復習 ②朗読部分3から ③朗読部分4から
	77 自己基準と他者基準 (3)		①朗読部分5から ②朗読部分6から ③全体の構成を振り返って筆者の主張を整理し、主題を確認する
表現 書く	78 意見文 (1)		①自分の立場を明確にして主張の中心をはっきりさせる ②確かな根拠となる材料を集めて説得力を持たせる ③三段論法を用いて、論理展開の明快な文章を心がける
	79 意見文 (2)		①意見が読み手に効果的に伝わるよう書き出しを工夫する ②段落相互の関係、論点と論拠の関係を適切にする ③表記や語句、表現が適切かどうか再確認する
古文 物語	80 伊勢物語・芥川 (1)		①男と女の逃避行を読み味わおう ②歌物語とはどのようなものか ③男の心遣いを読み取ろう
	81 伊勢物語・芥川 (2)		①女の行方はどうなったか ②歌に込められた男の心情を味わおう ③事件の真相を知ろう
	82 更級日記・竹芝寺 (1)		①武蔵の若者の経歴を読み取ろう ②武蔵の若者と帝の娘とのかかわりを読もう ③帝の娘の心情を読み味わおう
	83 更級日記・竹芝寺 (2)		①男の行動を追ってみよう ②娘の両親の行動と心情を読み取ろう ③男の知恵について考えよう
	84 更級日記・竹芝寺 (3)		①武蔵の国での男と娘について読み取ろう ②娘の心情をとらえよう ③帝の考えとその後を読み取ろう

manajin シラバス 「現代文」

章	タイトル	学習項目・ポイント
入門編	1 入門講座(1)	①現代文とはどんな科目だろうか ②何をどのように学ぶのか ③内側のことばと外側のことば
	2 入門講座(2)	①現代文とはどんなものか ②[読む・書く・聞く]から生きる力へ ③思索から発見の旅へ
第一章 新しい始まり	3 「木の自由」を考えながら(1) (内山 節)	①具体的な学習の進め方 ②木が自由に長生きするための条件とは ③「他者の自由があってこそ」という考え
	4 「木の自由」を考えながら(2)	①自由の意味と自己矛盾 ②理解を深めるまとめと発展 ③新聞にみる関連情報紹介
	5 「私」という「自分」(1) (鷺沢 萌)	①私ということばと自分ということば ②誰かのためにという考え方 ③誰かにとって意味のある存在とはどういうことか
	6 「私」という「自分」(2)	①他者がいなければ自分は存在し得ない ②誰かのためにするという事は、自分のためにするという事 ③やらなければならないこととやりたいこと
第二章 小説を読む	7 相棒(1) (内海隆一郎)	①小説を読み味わう方法 ②こころの移り変わり人間関係を読み取る ③「相棒」ということばに着目
	8 相棒(2)	①1回目の復習 ②原君と木山さんの年齢やこころの状態をつかむ ③「相棒」の意味するものを考えて読む
	9 相棒(3)	①2回目までの復習 ②木山さんの成長と仕事ぶり ③サービスに対する木山さんと原君の考えの違い
	10 相棒(4)	①3回目までの復習とあらすじ確認 ②木山さんの意外な真実の姿 ③「相棒」その意味を理解する
	11 ナイン(1) (井上ひさし)	①作者・井上ひさしと小説「ナイン」の特長 ②冒頭の「時間の幅」を読もう ③登場人物はどう描かれているか
	12 ナイン(2)	①新道のむかしといま ②町の「自信」とはどんなものだったか ③「バラバラになってしまったさ」ということばに注目
	13 ナイン(3)	①土地の値段が大きく変わった新道 ②キャッチャーだった「正太郎くん」の変化 ③その変化に対する中村さんと息子英夫くんの受け止め方の違い
	14 ナイン(4)	①常雄くんの被害 ②中村さんの息子「英夫くん」の人物造型 ③英夫くんの「正ちゃんのおかげ」ということば
15 ナイン(5)	①「おじさんにはわかりません」「父にもわかりません」という英夫のことば ②その気持ちはいまでも残っているという英夫のこころ ③最後の風景に注目	
第三章 詩を味わう	16 そこにひとつの席が (黒田三郎)	①詩を味わう前に大事なこと ②作品「そこにひとつの席が」を味わう ③詩の出典と作者・黒田三郎
	17 永訣の朝(1) (宮沢賢治)	①永訣の朝の出典「春と修羅」について ②詩の表現の意味を考える ③詩人、宮沢賢治の生い立ち
	18 永訣の朝(2)	①作品「永訣の朝」を読み進める ②賢治のプロフィール ③詩はなぜ必要か
	19 この世 (中江俊夫)	①詩を読んで「修辞法」を考える ②作者・中江俊夫との出会い ③全的な人間へ
言葉と生活 第一章	20 情けは人の……(1) (俵万智)	①ことば・ことわざの誤用・珍解釈のわけ ②デートに「ことば」の話題 ③ことばのすばらしさ、こわさ。
	21 情けは人の……(2)	①誤用の背景～現代的意味の普及～ ②珍解釈に潜む願望 ③ことわざをとりまく言語環境

現代文

第一章 言葉と生活	22 空虚なコミュニケーション(1) (野口恵子)	①「山びこあいさつ」とは何のことだろう ②「山びこあいさつ」の評判は？ ③「山びこあいさつ」の真の意義は
	23 空虚なコミュニケーション(2)	①相手の応答を期待しないあいさつとは ②あいさつと文化について ③「わたしはルールどおりに振る舞っている」ということ
第一章 創作の楽しみ	24 短歌と俳句(1) はじめに	①短歌と俳句の歴史、近現代までの流れ ②歌と俳句の形式や表現方法を知る ③教科書における近現代の短歌と俳句の構成
	25 短歌と俳句(2) 「犬」	①「犬」と題された短歌4首 ②「犬」と題された俳句4句 ③声に出して読むことで短歌や俳句の世界を体感する。
	26 短歌と俳句(3) 「猫」	①「猫」と題された短歌4首 ②「猫」と題された俳句4句 ③声に出して読むことで短歌や俳句の世界を体感する
	27 短歌と俳句(4) 「蝶」	①「蝶」と題された短歌4首 ②「蝶」と題された俳句4句 ③声に出して読むことで短歌や俳句の世界を体感する
	28 短歌と俳句(5) 「走る・歩く」	①「走る・歩く」と題された短歌4首 ②「走る・歩く」と題された俳句4句 ③声に出して読むことで短歌や俳句の世界を体感する
	29 短歌と俳句(6) 「飲む・食う」	①「飲む・食う」と題された短歌4首 ②「飲む・食う」と題された俳句4句 ③声に出して読むことで短歌や俳句の世界を体感する
第一章 自己と他者	30 孤独を友とせよ(1) (新野哲也)	①自分と世界との分離 ②孤独をごまかすとは ③孤独がもたらすもの
	31 孤独を友とせよ(2)	①孤独をどうとらえているか～日本と欧米～ ②“分離不安”を考える ③“人”になるために孤独を友とせよ
	32 ブータンの時間(1) (今枝由郎)	①形式段落ごとに要点をまとめてみる ②よみがえるきっかけとなった文章 ③意味段落の切り方
	33 ブータンの時間(2)	①前回学んだ内容の概略と補足 ②狭い道に紛れ込んだ筆者 ③首都でも「ブータンの時間」は余裕を生んでいる
	34 ブータンの時間(3)	①ブータンという国とは ②照葉樹林文化と筑波の歌垣 ③ペランのメッセージと若者のことば
第一章 小説を読む	35 鼻(1) (芥川龍之介)	①小説を読む楽しみを味わう方法 ②作者・芥川龍之介とはどんな人物か ③主人公「禪智内供」の心のうつりかわり
	36 鼻(2)	①長い鼻をもてあましたわけ・その(1) ②長い鼻をもてあましたわけ・その(2) ③自尊心を傷つけられることを悩む
	37 鼻(3)	①内供は自尊心の回復を試みる ②長い鼻を短くみせる消極的努力 ③長い鼻を短くする積極的努力
	38 鼻(4)	①弟子が新しい鼻の治療法を教わってきた ②治療を受け入れた内供 ③その結果、内供の気持ちはどう変化したか
	39 鼻(5)	①露骨に笑われるという事実の発見 ②人間の心に潜む矛盾した感情 ③内供は鼻が短くなったことさえも恨めしく思う
	40 鼻(6)	①ある夜、寝付かれず鼻に変化の兆しの予感 ②鼻が元に戻り、晴れ晴れとした心持ち ③この作品で訴えたかったことは何だろう
	41 こころ(1) (夏目漱石)	①「こころ」全文を読んで新発見をしよう ②語り手が交代する作品の「入れ子構造」 ③理念小説としての「こころ」
	42 こころ(2)	①Kの告白の衝撃 ②衝撃・苦痛から、Kに対する恐怖の念が生ず ③入れ子式構造を図に書いて理解しよう
	43 こころ(3)	①「時期」に苦しみ町を徘徊 ②圧倒的な強者Kをついに魔物視へ ③省略された部分「偵察行動」

現代文

第一章 小説を読む	44 ころ (4)		①Kへの逆襲が始まる ②弱気になったKが先生に批評を求める ③「精神的に向上心のないものはばかだ」
	45 ころ (5)		①精進に打ち込むKの原型は文学論にある ②とどめを刺そうとする先生 ③Kが罪のない羊に見えたか
	46 ころ (6)		①前回のまとめ～Kと先生の会話～ ②新聞小説として引き延ばされた「ころ」 ③安眠から疑心暗鬼へ
	47 ころ (7)		①最後の決断～Kを出し抜く～ ②親子の間で話はずいていたか ③下宿にいたたまれず町中を散歩する先生
	48 ころ (8)		①復活した先生の良心は本物か ②奥さんがすでにKに話していたことを知る
	49 ころ (9)		①前回までのまとめ～Kの反応と先生の心の動き～ ②Kの自殺 ③告白の入れ子物語としての「ころ」
	50 ころ (10)		①先生の自殺をめぐる謎を解くカギは青年 ②質問と答え ③作品の主題は、「私の心を暴く」
第二章 未来を見つめる	51 ワスレナグサ (1)	(星野道夫)	①星野道夫という人 ②自分の一生と重なる自然 ③アリューション列島のワスレナグサ
	52 ワスレナグサ (2)		①番組撮影のエピソード ②すばらしいベースキャンプともうひとつの時間 ③ワスレナグサのメッセージ
	53 食と想像力 (1)	(辺見 庸)	①猫のえさ代と製造者の賃金の比較 ②矛盾の中の矛盾すなわち価値の逆転 ③作り手(猫缶作りの労働者)の苦勞
	54 食と想像力 (2)		①生身の労働者の汗 ②ティンたちの日常の食事 ③想像しない権利と想像する義務
第二章 小説を読む	55 みどりのゆび (1)	(よしもとばなな)	①冒頭の時空 ②誰かの気配 ③気まぐれ・移り気
	56 みどりのゆび (2)		①生命の世界と死の世界 ②おばあちゃん子 ③「今まで嫌いだったすべてを好きになってしまってから」
	57 みどりのゆび (3)		①アロエのことば ②死をとらえ直す ③アロエの植え替え
	58 みどりのゆび (4)		①祖母の遺言 ②時空の転換 ③みどりのゆび
第二章 詩を味わう	59 食事／ころ	(高階杞一)／(萩原朔太郎)	①「食事」：気づきの重要性和転換する視点 ②「ころ」：文語自由詩のあじわい
	60 日本海	(草野心平)	①詩人、草野心平の表現の特徴 ②「日本海」を読み味わう ③近代／現代の定型詩について
第三章 小説を読む	61 山月記 (1)	(中島 敦)	①漢文のリズムを生かした文体 ②李徴の性格 ③李徴の挫折
	62 山月記 (2)		①物語の速度 ②[李徴と袁傜]二人の性格 ③文体の変化
	63 山月記 (3)		①同じ出来事を語り直す ②虎の感覚 ③運命の不条理
	64 山月記 (4)		①虎としての経験 ②人間としての ③おそろしい幸せ
	65 山月記 (5)		①自作への執着 ②どこか欠けるところがあるのではないか ③李徴の自嘲癖

現代文

第二章 小説を読む	66 山月記 (6)		①李徴の詩 ②臆病な自尊心と尊大な羞恥心
	67 山月記 (7)		①自分の中の猛獣 ②今思えば ③理解者がいない
	68 山月記 (8)		①妻子への配慮 ②自嘲癖 ③虎の姿
第二章 短歌と俳句	69 折々のうた (1)	(大岡 信)	①大岡 信と折々のうた ②篠原鳳作の句を読む ③日野草城の句を読む
	70 折々のうた (2)		①森 澄雄の句を読む ②松本たかしの句を読む ③三橋鷹女の句を読む
	71 折々のうた (3)		①加藤楸邨の句を読む ②木下利玄の短歌を読む ③寺山修司の短歌を読む
	72 折々のうた (4)		①釈迦空の短歌を読む ②富小路禎子の短歌を読む ③前田夕暮の短歌を読む
第二章 人間と心理	73 ユーモアと笑い (1)	(阿刀田高)	①ユーモアが潜むところ ②ユーモアと笑いの関係 ③ユニークな視点でみること
	74 ユーモアと笑い (2)		①ユーモアの働き ②ユーモアの本当の価値 ③寛容で許容度の高い社会を目指して
	75 メディアに軽重はあるか (1)	(杉本 卓)	①伝達内容と伝達方法 ②学生は非常識だったのか ③「メディアが冷たい、暖かい」とはどういうことか
	76 メディアに軽重はあるか (2)		①道具の親密度 ②道具に対する意識のずれ ③急速な変化
第二章 小説を読む	77 夏の花 (1)	(原 民喜)	①原民喜について知る ②広島原爆投下の歴史的事実を知る ③主人公の置かれた状態を理解し、「夏の花」の意味を考える
	78 夏の花 (2)		①原爆投下直後の描写 ②妹、工場の人、事務室のKについて ③「少年時代とは異なった私の不思議な違和感」とは
	79 夏の花 (3)		①町や被災した人々の様子 ②書き残さねばならないと心につぶやいた作者の気持ち ③原爆のもたらした悲惨な光景
	80 夏の花 (4)		①炎などが引き起こす陰惨な地獄絵巻 ②被災した人々の群れと抑制された描写 ③愚劣なものへのやりきれない憤り
	81 夏の花 (5)		①無惨な光景と幼い日々の平和な景色 ②被爆二日目の静けさ。行方不明の姪との再会 ③負傷者たちの悲惨な様子
	82 夏の花 (6)		①罹災者の様子と私の気持ち ②夜明け前の念仏と死んでゆく人々 ③移動する途中の甥の死体。涙も乾きはてた遭遇
	83 夏の花 (7)		①銀色の虚無の広がりは超現実派の絵の世界か ②片仮名で書きなぐった「新地獄」 ③避難先(八幡村)での悲惨な生活
	84 夏の花 (8)		①甥の被爆とその後の症状 ②妻の行方を懸命に探し求めるNの心情 ③作品の主題を考え、今日的な問題を考察する

manajin シラバス 「古典」

	タイトル	学習項目
第一章 入門	1 入門講座(1) 古文をたのしむ	古文の楽しみ／私と古文／古文の学び方
	2 入門講座(2) 漢文をたのしむ	漢文の楽しみ／私と漢文／漢文の学び方
第一章 説話	3 博雅の三位の笛 (十訓抄)	「遊ぶ」の意味を理解する／「かの人」の笛はどうなったかを理解する／博雅の三位の笛の名手ぶりを読みとる
	4 大江山 (古今著聞集)	定頼の中納言の小式部内侍への質問の意図を理解する／「大江山」の歌について理解する／定頼の中納言が逃げた理由を理解する
第二章 物語(一)	5 竹取物語(1) ～火鼠の皮衣～	なぜ、火鼠の皮衣が偽物だと分かったのか／「顔は草の葉の色にて」という表現について／かぐや姫が「あなうれし」と喜んだのはなぜか
	6 竹取物語(2) ～かぐや姫の昇天～	「見る」と「見ゆ」の違い／かぐや姫が「しばし待て」と言った理由／助動詞「けり」のはたらき
	7 伊勢物語(1) ～初冠～	「心地惑ひにけり」に表れている男の情感を理解する／「みやび」とは、一体何か／「いちはやきみやび」とは、男のどのような行為を指すか
	8 伊勢物語(2) ～小野の雪～	「惟喬親王」と「馬頭なる翁」との関係をとらえる／「御髪おろし」とは何を意味するか／「忘れては…」の歌に込められた翁の心情を理解する
第二章 随筆(一)	9 徒然草(1) ～公世の二位のせうとに～	良覚僧正とはどのような人であったのか／謙譲の「聞こゆ」と尊敬の「る」について／「堀池の僧正」と呼ばれた僧正の反応
	10 徒然草(2) ～吉田と申す馬乗り～	馬乗りの興義とは何か／意味の多い助動詞「べし」について／「秘蔵のこと」の具体的内容は何か
	11 徒然草(3) ～よろづのことは頼むべからず①～	頼みにできない時、何を頼みにすれば良いのか／「よろづ」の事を整理してみよう／「べからず」の文法的な意味
	12 徒然草(4) ～よろづのことは頼むべからず②～	「身」「人」とは誰を指しているか／文中の対句的表現に着目してみよう／「ものために…」の「もの」は具体的に何を指しているか
第一章 故事・寓話	13 朝三暮四	「衆狙」が「狙公」にだまされたのはなぜか／「衆狙」と「狙公」との間における「名実」とは／「朝三暮四」の成語としての意味は
	14 推敲	賈島の悩みは何か／韓愈が「敲字佳矣」と言った理由は／「推敲」の成語としての意味は
第一章 古代の史話	15 管鮑之交(1)	「史記」とはどういうものか／句形について理解する／「小節」とは具体的に誰のどのようなことか
	16 管鮑之交(2)	管仲は鮑叔をなぜ「鮑子」とよんだのか／管仲の政治の根拠はなにか／「管鮑之交」の成語としての意味をつかむ
第一章 漢詩の鑑賞	17 中国の詩 絶句・峨眉山月歌	近体詩の形式と決まりについて理解する／「花欲然」とはどのような花で、季節はいつのことか／「思君不見」にはどのような心情が込められているか
	18 日本の詩 送夏目漱石之伊予	日本の漢詩について理解する／頸聯は、どこの誰をうたっているか／第八句に込められた子規の心情はどのようなものか
第一章 随筆(二)	19 方丈記(1) ～ゆく川の流れ～	作者と時代について理解する／方丈記の無常観の特徴はなにか／対句を多用した文体について
	20 方丈記(2) ～安元の大火～	火事のすさまじさを読み取る／過去の助動詞「き」について理解する／作者の思いを考える
第一章 和歌	21 万葉集(1)	万葉集とはどんな歌集か／額田大王と大海人皇子の和歌をよむ／柿本人麻呂の和歌を知る
	22 万葉集(2)	万葉集の特徴を理解する／防人歌、東歌とはどのような歌か／上代の終助詞について知る

古 典

第一章 和歌	23 古今和歌集	古今和歌集の時代と作家について理解する／古今和歌集の特徴とはどう いうものか／古今和歌集の歌を味わう
	24 新古今和歌集	新古今和歌集の時代と作家について理解する／新古今和歌集の特徴とは どんなものか／新古今和歌集の歌を味わう
第一章 随筆(一)	25 枕草子(1) ～春は、あけぼの～	音読によって、簡潔な文章のリズムを読み味わう／何を「をかし」「あはれなり」と とらえているか／「枕草子」と中宮定子を取り巻く後宮集団・宮廷サロン文化とは
	26 枕草子(2) ～うつくしきもの～	「ものづくし」型の特徴／作者はどのようなものを「うつくし」と感じている か／助詞「の」「が」の意味と用法
	27 枕草子(3) ～中納言参り給ひて～	隆家持参の扇の骨に対する「くらげの骨」の比喩と洒落／「これは隆家が言にして む」と言ったことの意味を理解する／敬語法や「え～打消」「な～そ」の語法
	28 枕草子(4) ～御方々、君たち～	中宮定子を敬愛する作者の気持ちがよく表れた表現は／中宮定子の「わろし」という批 評について、作者の受け止め方は／「ずは」「ななり」「なめり」を文法的に説明する
	29 枕草子(5) ～鳥は①～	作者の知的関心や教養の高さが表れている点はどこか／鶯に対して、作 者はどのような評価をしているか／助動詞「らむ」と「き」の意味と用法
	30 枕草子(6) ～鳥は②～	作者は、ほととぎすに対してどのような評価をしているか／この文章に 見られる、作者のしゃれたセンスとは何か／「枕草子」類聚的章段の特徴
第一章 諸家の思想	31 論語 ～已矣乎／三人行、必有我師焉～	「已矣乎」における孔子の嘆きとは／「三人行、必有我師焉」での孔子の学 びに対する姿勢は／孔子が大切だとする「行い」とは
	32 孟子 ～仁人心也～	孟子の言う「仁」・「義」とは／「哀哉」における孟子の嘆きとは／孟子の言 う「学問の道」とは
	33 老子 ～柔弱～	「柔弱」と「堅強」の具体例は／老子が「兵強則不勝、木強則折」とする理由 は／老子が批判する世間の常識とは
	34 荘子 ～蝴蝶之夢～	荘子が「蝴蝶」となった夢から目覚めて考えたことは／荘子の言う「物化」 とは何か／荘子の理想とする生き方とは
第一章 日記	35 更級日記(1) ～門出①～	日記文学としての『更級日記』と作者の菅原孝標女について／作品の構成 を理解する／作者にとって「門出」とは、どのようなものであったのか
	36 更級日記(2) ～門出②～	作者は物語へのあこがれをどのように語っているか／「わが思ふ…おぼえ語らむ」には、 どんな気持ちが込められているか／「人知れずうちなけれぬ」から読みとれる心情は
	37 更級日記(3) ～源氏の五十余巻①～	「心苦しがりて」の主語はだれか／「いみじく心もとなく、ゆかしく」とは、 どのような気持ちか／『源氏物語』を入手した経緯
	38 更級日記(4) ～源氏の五十余巻②～	『源氏物語』に読みふける様子と心情／夢で「法華經」を習えと言われたあと、作者 はどうしたか／「まづいとはかなく、あさまし」から、作者の心境を考える
第一章 物語(一)	39 平家物語(1) ～忠度の都落ち①～	平家の都落ちとはどのようなことか／忠度の願望を理解する／勅撰集の 流れを知る
	40 平家物語(2) ～忠度の都落ち②～	俊成の対応を読み取る／忠度の決意について考える／後日談について
	41 平家物語(3) ～能登殿の最期①～	壇ノ浦の合戦について理解する／知盛の言葉の意味を考える／義経の戦 いぶりはどうだったか
	42 平家物語(4) ～能登殿の最期②～	教経の戦いぶりはどうだったか／教経の最後を読み取る／音便について 理解する
	43 義経記(1) ～忠信、吉野山の合戦の事①～	義経記とはどんな作品か／山科法眼の攻め方を読み取る／敬語の使われ 方を理解する
	44 義経記(2) ～忠信、吉野山の合戦の事②～	忠信の策略を読み取る／法師たちの反応はどうだったか／義経伝説につ いて知る

古 典

第二章 逸話	45 説苑 ～圉人之罪～	晏子が挙げた圉人の三つの罪とは／景公が圉人を許したのはなぜか／景公を諫める晏子の巧みな点は何か
	46 新序 ～不若人有其宝～	子罕が「玉」を受け取らなかった理由は／宋国の長者は「兒子・鄙人・賢者」の例で何を言おうとしたか／宋国の長者が「子罕之所宝者至矣」といった理由は
第二章 歴史の群像	47 項羽と劉邦(1) ～項羽、大いに怒る～	函谷関はどのような役割をもつ関所か／項羽はどのようにして大いに怒ったのか／范増は、なぜ「急撃、勿失」といったのか
	48 項羽と劉邦(2) ～剣の舞～	項伯と張良とは、どんな関係か／沛公の謝罪の展開の巧みさは／「小人之言」とは、誰のどのようなことか
	49 項羽と劉邦(3) ～樊噲、頭髮 上指す①～	宴席でのそれぞれが座った位置は／項羽は沛公をどのようにして討たなかったのか／項伯が、身をもって沛公を翼蔽した理由は
	50 項羽と劉邦(4) ～樊噲、頭髮 上指す②～	樊噲の壮士らしい行動をまとめよう／「頭髮上指、目眦尽裂」とはどのようなことか／樊噲の弁舌の展開の巧みさは
	51 項羽と劉邦(5) ～沛公、虎口を脱す①～	挨拶抜きで退出した沛公に樊噲がした諫言の意味は／「刀俎」「魚肉」とは、それぞれ誰のことをいっているのか／沛公が辞去したことを伝える張良の心境はどんなものだったか
	52 項羽と劉邦(6) ～沛公、虎口を脱す②～	「間行」の意味と驪山、芷陽、霸上を地図で確認する／「賢子」とは誰を指し、この言葉に込められている意味は／樊噲のこととその後の歴史の展開を理解する
第二章 昔話と古典	53 わらしべ長者(1) (宇治拾遺物語)	宇治拾遺物語とはどんな作品か／観音様から授かったものはなにか／交換物の内容を読み取る
	54 わらしべ長者(2)	物語の結末を読み取る／若者の態度の変化について考える／若者の言葉の意味について考える
第二章 物語(一)	55 大鏡(1) ～道隆と福足君①～	大鏡とはどんな作品か／福足君の性格を読み取る／祝賀会の出来事について知る
	56 大鏡(2) ～道隆と福足君②～	道隆の行動を読み取る／周りの人たちの反応はどうだったか／福足君のその後について理解する
	57 大鏡(3) ～三舟の才～	「三舟の才」とはなにか／公任の優秀さについて／敬語の使われ方を理解する
	58 大鏡(4) ～鶯宿梅～	語り手はだれだろうか／梅の木につけられた歌の意味を考える／村上天皇の人柄について理解する
	59 源氏物語(1) ～光る君①～	桐壺帝と桐壺の更衣の関係、桐壺の更衣の状況や苦悩／帝の桐壺の更衣へのご寵愛と上達部・殿上人たちの反応／「源氏物語」書き出しの特徴と助動詞「けり」の用法
	60 源氏物語(2) ～光る君②～	光源氏出生のいきさつと桐壺の更衣に対する帝の態度の変化／弘徽殿の女御の思いと桐壺の更衣の苦悩／敬語表現について
	61 源氏物語(3) ～夕顔①～	光源氏が夕顔と出会うまでの経緯／夕顔はどんな女性か。その人物像、身分、人物関係など／「艶なる心地」とは、だれの、どのような気持ちか
	62 源氏物語(4) ～夕顔②～	光源氏は、なぜ素性を隠しているのか／光源氏は夕顔のどのような点に心ひかれるのか／夕顔の死と光源氏の悲嘆
	63 源氏物語(5) ～若紫①～	光源氏が北山へ出かける経緯／紫の上は、どのような少女として描かれているか／かいま見の場面は、どのように描かれているか
	64 源氏物語(6) ～若紫②～	尼君は、どのようなことを考えると「心憂く」というのか／光源氏は、紫の上のどのような点に心ひかれるのか／尼君の歌と「大人」の歌には、どのような心情が詠まれているか
第二章 漢詩の鑑賞	65 古体の詩(1) 子衿	何章の構成になっているか／「挑兮達兮」はだれの様子か／この詩は、だれがどういう思いをこめた詩か
	66 古体の詩(2) 雑詩	「落地為兄弟」とは、どういう意味か／押韻している漢字と対句は／「及時當勉勵 歲月不待人」に込められた作者の思いは

古 典

漢詩の鑑賞 第一章	67 古体の詩(3) 売炭翁①	作者、白居易とはどんな人物か／宮市の制度とは何か／「憐れむべし」とは、どのようなことか
	68 古体の詩(4) 売炭翁②	「向北」とあるが、誰がどこに向かわせるのか／白居易の諷諭詩について理解する／古体詩の特徴とは
俳諧 第二章	69 俳諧・春夏秋冬(1) 貞門・談林・蕉門	俳諧と俳句の違いについて考えてみよう／俳諧の流れ「貞門」と「談林」そして「蕉門」へ／季語の役割について考える
	70 俳諧・春夏秋冬(2) 芭蕉・芭蕉以降	蕉門俳諧の特長とは／与謝蕪村の俳諧／小林一茶の俳諧
日記 第二章	71 蜻蛉日記(1) ～泔坏の水①～	「泔坏(ゆするつき)の水」は何を象徴しているか／日記文学の特長について／「音もせず」「例ならず」の意味を考える
	72 蜻蛉日記(2) ～泔坏の水②～	「絶えぬるか」の歌の意味はなにか／「見えたり」の主語は誰か／「影」と「陰」の違いについて考える
	73 紫式部日記(1) ～日本紀の御局①～	「左衛門の内侍」に対する作者の思いは／「侍り(はべり)」という言葉の用法について／「さる所」とはどのような所をさしているのか
	74 紫式部日記(2) ～日本紀の御局②～	書(ふみ)の意味を考えてみよう／侍り(はべり)は、現代語ではどのような言葉にあたるか／為時が「くちおし」く思った理由は何か
評論 第二章	75 無名抄(1) ～深草の里①～	当時の歌はどのように詠まれていたか／名詞で終わる歌の形式「体言止め」について理解する／過去の事実を示す「き」の用法について
	76 無名抄(2) ～深草の里②～	「かのたぐひ」は何を指しているか／「給ふ」についての文法的な用法について／俊恵の「歌についての批評」を考える
中国の小説 第二章	77 三国志演義(1) ～張飛、大いに長坂橋を騒がす①～	張飛が長坂橋に立ちはだかった理由は／曹操が「急令去其傘蓋」という行動を取ったのはなぜか／「如探囊取物」とはどういう意味か
	78 三国志演義(2) ～張飛、大いに長坂橋を騒がす②～	曹操軍は張飛の何を恐れたのか／「黄口孺子・病体樵夫」「霹靂之声・虎豹之吼」は何のたとえか／「後人」はだれのどのような行為を讃えたのか
	79 三国志演義(3) ～諸葛孔明の知略①～	「長坂橋の戦い」で、勝者である曹操軍を逃走させたものは／「長坂橋の戦い」の後、劉備が手を結んだのは誰か／「赤壁の戦い」で曹操軍を撃退した知将は、誰と誰か
	80 三国志演義(4) ～諸葛孔明の知略②～	曹操が大笑いしたのはなぜか／「両辺鼓声震動、火光冲天而起」とはどういうことか／諸葛孔明の第一の知略は
	81 三国志演義(5) ～諸葛孔明の知略③～	曹操が再び大笑いしたのはなぜか／「前軍後軍、一斉発喊」とはどういうことか／諸葛孔明の第二の知略は
	82 三国志演義(6) ～諸葛孔明の知略④～	曹操が三たび大笑いしたのはなぜか／「一声礮響、両辺五百校刀手擺開」はどういうことか／諸葛孔明の第三の知略は
名家の文章 第二章	83 猫相乳	二段階に分けて、その構成をまとめる／「異之大者也」とは、どのような意味か／韓愈は北平王をどのような人物であると評価したが
	84 臨江之麋	犬の「麋」に対する心の変化をつかむ／麋は死ぬまでに、何を「悟らなかった」のか／この話は、どのような人物を諷刺しているのか

manajin シラバス 「現代社会」

編	タイトル	学習項目・ポイント
入門	1 入門講座(1) 「現代社会」を学ぶ意味	現代社会では何を学ぶのか／自分たちの暮らしを考える意味／社会を考えることの大切さ
	2 入門講座(2) 現代社会を学ぶ面白さ	現代社会を考えることの楽しさ／「聴く」と「学ぶ」ことの関係／現代社会を楽しく学ぶためのヒント
調べよう・考えよう	3 課題と向き合う(1) さまざまな地球環境問題	水没の危機にある国／地球温暖化／そのほかの地球環境問題
	4 課題と向き合う(2) 地球環境問題への取り組み	持続可能な世界へ／国際的な取り組み／わたしたちに何ができるか？
	5 課題と向き合う(3) 資源・エネルギー問題	資源・エネルギー問題／原子力発電所について／原子力発電の功罪
	6 課題と向き合う(4) 代替エネルギーの開発	地熱発電／そのほかのエコ発電／自分の生活を見直そう
	7 課題と向き合う(5) 医療技術の発達と生命倫理	生命倫理について／脳死と臓器移植／クローンによる生命操作
	8 課題と向き合う(6) バイオテクノロジーの進歩	バイオテクノロジー／臓器提供意思表示カード／男女の産み分けをしますか？
	9 課題と向き合う(7) 豊かな生活と福祉社会	福祉社会とは／日本における課題／ゆたかな社会を求めて
スキル	10 課題に取り組む(1) 課題を設定しよう	課題設定のヒント／新聞やニュースの使い方／どんな課題があるか考えよう
	11 課題に取り組む(2) 調べてみよう	いろいろな調べ方／著作権について／メディア・リテラシーについて
	12 課題に取り組む(3) 表現しよう	調べたことのまとめ方／発表の方法／どんな発表ができるか考えよう！
	13 課題に取り組む(4) 討論してみよう	討論の方法とやり方／討論を聞いてみよう／討論から考えよう
	14 課題に取り組む(5) 小論文を書こう	小論文の書き方／小論文を聞いてみよう／どんな論文を書けるか考えよう
現代社会の特質とわたしたちの生活	15 大衆と個人の境界線	大衆社会とは何か／大衆社会のしくみ／大衆社会の課題
	16 自分らしく生きるために	中流から格差へ／格差社会の背景／自分らしさのために
	17 情報化社会と生活	情報と生活／メディアのなかの生活／情報化で変わる生活
	18 情報社会の課題	情報の倫理と権利／情報化と個人／メディア・リテラシーとは何か
	19 社会の国際化	生活のなかの国際化／相互関係の深まり／地球規模の問題に向き合う
	20 世界のなかの日本人	異なる文化との出会い／日本人について考える／コミュニケーションのために
	21 少子・高齢社会を迎えて	人口構成の変化／高齢社会の到来／少子・高齢社会の影響
	22 共に生きる社会のために	未来の世代への責任／少子社会を食いとめる／みんなが共生できる社会

現代社会

現代社会と青年の生き方	23 青年であること	青年期とは／延長する青年期／現代における青年期
	24 適応と欲求不満	適応とは／欲求不満と防衛機制／社会に適応するために
	25 生きがいの追求	「生きがい」とは／キャリア開発～人生を設計する～／適性と職業選択
よりよく生きることを探る	26 よく生きる	よく生きる／出発点は「無知の知」／ソクラテスにとっての「よく生きる」
	27 愛について	愛の悩み／愛とは何か～プラトン～／愛の教え
	28 近代科学の考え方	人間中心主義の時代／ベーコンとデカルト／近代科学の反省
	29 人間の尊厳	人間の尊厳／カントの考える「人間の尊厳」とは／人間は社会的動物である
	30 日本人のものの考え方	日本人の自然観／日本人の宗教観／日本人の倫理観
	31 外来文化の受容と日本の伝統思想(1)	仏教の伝来と受容／仏教の日本的展開／儒教の日本的展開と国学
	32 外来文化の受容と日本の伝統思想(2)	西洋思想との出会い／キリスト教と日本人／日本の独創的な思想
	33 ネット社会で生きる	ネットの中の「わたし」／ネット社会の利点と問題点／ネット社会で生きるために
	34 異なる文化を理解する	文化の多様性／自国文化の再認識／異文化との共生をめざして
経済のしくみ	35 技術革新と産業社会の変化	技術の発展とその歴史／現代の技術革新／新しい技術を生み出す
	36 企業の活動と役割	さまざまな企業／企業の活動／企業の社会的責任
	37 市場経済のしくみ	需要と供給／独占と寡占の問題／市場の失敗
	38 社会における経済の動き	国内総生産とは何か／好況と不況の関係／物価は変化する
政府の経済的役割	39 市場と政府の役割	ゆたかな社会とは何か／社会的共通資本／小さな政府と大きな政府
	40 私たちにとっての財政問題	財政とは何か／財政赤字の深刻化／財政と国民の選択
	41 金融経済と私たちの生活	金融とは何か／物価安定の大切さ／金融システムの活性と安定
変化する日本経済	42 高度成長時代をふりかえる	日本経済の歴史／経済成長を支えたもの／未来の成長へのヒント
	43 世界経済と産業構造の転換	高度成長の終焉／為替変動の影響／省力化を可能にするもの
	44 経済のバブル化とその後	バブル経済が生まれた背景／バブル経済の崩壊と平成不況／バブル経済の教訓

現代社会

日本経済 変化する 日本経済	45 中小企業と農業からみる日本経済	現代の中小企業／日本の農業問題／保護と自立
	46 転機に立つ日本経済	日本経済の「失われた10年」／経済を立て直すための「構造改革」／グローバル化と日本経済
豊かな生活の実現	47 自立した消費者へ	消費者問題の発生／トラブルを防ぐ取り組み／消費者の自立と責任
	48 経済活動と環境問題への取り組み	公害問題の歴史／環境問題への政府の対策／新しい環境問題の解決へ
	49 労働者の権利	経済のなかの労働問題／法律による労働者の保護／労働問題に対処するために
	50 現代の雇用・労働問題	変化する雇用慣行／厳しさを増す働く環境／これからの働き方
	51 たすけあいと安心の社会保障	社会保障のしくみ／転機に立つ社会保障／原点に立ち返る
民主政治とは	52 民主政治とは何か	民主政治の起源／社会契約説／人権と政治
	53 世界のさまざまな政治体制	自由主義体制とは／議院内閣制と大統領制／そのほかの政治体制
日本国憲法と基本的人権	54 日本国憲法の成り立ち	明治憲法の特徴／日本国憲法と国民主権／基本的人権と平和主義
	55 基本的人権とは何か	人権の歴史的背景／法の下での平等／さまざまな自由権
	56 環境権などの新しい権利	環境権とは／プライバシー権と知る権利／権利についての新しい考え方
	57 国民主権のもつ意味	主権の成立／国民主権の意義／国民としての責任
	58 代表制とは何か	直接民主制と代表民主制／大統領制と議院内閣制／代表の役割
国会・内閣・裁判所	59 立法を担う国会	国会の最高機関性／国会の役割／二院制の意義
	60 行政機関としての内閣	内閣の成立／内閣の権限／行政改革の意義
	61 裁判所と法の支配	裁判制度／裁判官の地位／裁判員制度の意義
政治参加と民主政治	62 選挙による政治参加	選挙権拡大の歴史／さまざまな選挙制度／選挙制度改革の意義
	63 さまざまな政治参加	社会運動とは／環境問題や都市問題をめぐる運動／直接投票の意義
	64 日本の政党政治	政党政治とは／55年体制の特徴／政党政治の課題
	65 世論とは何か	世論とは何か／世論調査とマス・メディア／さまざまな声の回路
	66 地方政治はどうあるべきか	地方自治とは／住民の役割／地方自治の現状と課題

現代社会

民主政治参加と政治	67 平和主義と安全保障	憲法の平和主義／自衛隊と日米安保／冷戦後の安全保障
	68 民主政治の課題	自由と平等という原理／政策的な対立軸／政治の主人公としての主権者
国境をこえる経済	69 国境を越える経済	グローバリゼーション／多国籍企業の活動／反グローバリズム
	70 市場経済の発展	自由貿易／WTO体制／FTA、EPA
	71 日本とグローバル市場経済	日本市場の構造障壁／自由競争／ヘッジファンド
ポータレス化のなかの地域	72 地域統合への歩み	欧州統合／米州統合／アジア太平洋
	73 変容する経済体制と南北問題	ソ連、東欧の崩壊／中国、東南アジア／南北問題
国際社会の成立と戦後の動き	74 国際社会と戦争	主権国家体制／国際法／国連
	75 国際法による武力紛争の回避	集団安全保障／国際連盟の失敗／国連システム
	76 国際連合の働きと限界	国連の補助機関／安全保障理事会の常任理事国／国連平和維持活動
	77 東西冷戦とその後の紛争	東西冷戦下の力の均衡／第三世界／冷戦後の地域紛争の多発
国際社会の課題	78 核兵器の脅威による平和	広島・長崎への核爆弾投下／核の傘による抑止論／軍縮
	79 地球的規模の課題の出現	地球環境問題／人口、食料、資源問題／地球規模の課題の相互関係
	80 地域紛争と対テロ戦争	民族問題と植民地／難民問題／対テロ戦争
	81 平和と人権のための人間開発	紛争と人権抑圧の関係／民主主義と法の支配／人権の国際化
	82 人間の安全保障 ～平和貢献と日本～	人間の安全保障／日本のODA大綱／平和構築
	83 市民社会とNGO	市民社会／NGO／CSR
	84 未来への責任 ～難民から学ぶ現代社会～	自衛隊の海外派遣／難民受け入れ／多様性の尊重

manajin シラバス 「倫理」

章	タイトル	学習項目・ポイント
入門	1 入門講座(1) ～どう学ぶのか～	<ul style="list-style-type: none"> ●倫理とは何か ●善く生きるということ ●「倫理」について、どう学び、どう考えるのか
	2 入門講座(2) ～何を学ぶのか～	<ul style="list-style-type: none"> ●わたしと倫理 ●倫理で何を学ぶのか ●倫理を学ぶヒント
第1章 青年期の課題と自己形成	3 青年期の位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> ●人間とは何か ●子どもから大人への移行 ●「第二の誕生」の意味
	4 青年期の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ●大人になるための猶予期間 ●多様な変化 ●自我の発見
	5 青年期の課題	<ul style="list-style-type: none"> ●アイデンティティの確立 ●自他の経験から学ぶ ●自己実現の追求
	6 青年期の生き方	<ul style="list-style-type: none"> ●自己理解の難しさ ●自己理解の方法 ●幸福と生きがい
第2章 人間としての自覚	7 哲学すること	<ul style="list-style-type: none"> ●「考える」とはどういうことか ●パスカルの「考える葦」 ●先人に学ぶことの意義
	8 ソクラテス	<ul style="list-style-type: none"> ●ソクラテス以前のギリシャ哲学 ●「無知の知」とは何か ●ソクラテスの死と正義
	9 プラトン	<ul style="list-style-type: none"> ●イデアとは何か ●理想の国家と哲人政治 ●プラトン哲学の特徴
	10 アリストテレスとヘレニズム	<ul style="list-style-type: none"> ●ポリスの人間の生き方 ●アリストテレス哲学の特徴 ●ヘレニズムの哲学
	11 儒家思想	<ul style="list-style-type: none"> ●孔子の生涯と思想 ●生き方の基本としての仁と礼 ●孔子の思想の意味
	12 老荘思想と中国思想の展開	<ul style="list-style-type: none"> ●「無為自然」と老子の思想 ●「胡蝶の夢」と荘子の思想 ●老荘思想の意味
	13 宗教とはなにか	<ul style="list-style-type: none"> ●現代日本人の宗教観 ●人間にとって宗教とは何か ●科学技術の時代と宗教
	14 キリスト教	<ul style="list-style-type: none"> ●旧約聖書の世界観と一神教 ●イエスの思想における「神の愛」 ●キリスト教の成立と拡大
	15 イスラーム	<ul style="list-style-type: none"> ●ムハンマドとイスラームの成立 ●「六信五行」に見るイスラームの教え ●イスラームの拡大と現代的意義
	16 仏教	<ul style="list-style-type: none"> ●古代インドの宗教における世界観 ●縁起の法に見るブッダの思想 ●仏教の成立と展開・伝播
17 芸術と人間	<ul style="list-style-type: none"> ●美を感じる心とは何か ●日常生活と芸術とのかかわり ●現代社会における芸術の意味 	
第3章 生きる日本人の自覚	18 日本人のものの考え方	<ul style="list-style-type: none"> ●「おのづから」の世界観 ●日本の風土の特徴 ●人との調和
	19 日本人の宗教観	<ul style="list-style-type: none"> ●自然の神々 ●多神教 ●神と仏との共存
	20 日本人の倫理観	<ul style="list-style-type: none"> ●「ケガレ」としての悪 ●「清明心」の倫理観 ●「清明心」の展開

倫理

第3章 国際社会に生きる日本人の自覚	21 仏教と日本人の思想形成	<ul style="list-style-type: none"> ●無常感の影響 ●仏教思想の受容 ●鎌倉仏教
	22 儒教の日本的展開	<ul style="list-style-type: none"> ●伊藤仁斎と荻生徂徠の思想 ●国学の思想 ●商人・農民の思想と幕末における変革の思想
	23 西洋思想との出会い	<ul style="list-style-type: none"> ●福沢諭吉と自由民権運動 ●明治のキリスト教 ●夏目漱石や森鷗外
	24 日本の独創的な思想	<ul style="list-style-type: none"> ●西田幾太郎の哲学 ●和辻哲郎の倫理学 ●柳田国男の民俗学
	25 戦後思想の動向	<ul style="list-style-type: none"> ●平和と民主主義 ●高度経済成長による価値観の変化 ●情報化社会のなかでの日本人
	26 国際社会での日本人	<ul style="list-style-type: none"> ●日本人としての主体性の確立 ●日本文化の長所・短所 ●国際社会の中での日本人の役割
第4章 現代を生きる人間の倫理	27 自由と平等への目覚め	<ul style="list-style-type: none"> ●「近代」とは何か ●人間の尊重 ●人間の平等
	28 近代精神の形成	<ul style="list-style-type: none"> ●近代科学の誕生 ●心身二元論の確立 ●「近代」への反省
	29 近代市民社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> ●市民がつくる国家 ●民主主義の原理 ●人民主権と公共の福祉
	30 人間の尊厳	<ul style="list-style-type: none"> ●自律としての自由 ●人間の尊厳 ●永遠平和のために
	31 社会の中の個人	<ul style="list-style-type: none"> ●法・道徳・人倫 ●家族・市民社会・国家 ●最大多数の最大幸福
	32 不平等の克服に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ●社会主義思想の形成 ●労働者の解放に向けて ●社会主義の意義
	33 本来の自己を求めて	<ul style="list-style-type: none"> ●絶望を受け入れて ●運命を愛せ ●「自由」という刑
	34 人間と社会のゆくえ	<ul style="list-style-type: none"> ●「近代」がつくった「組織」 ●野蛮への回帰 ●野生の思考
第4章 生きる人間の倫理	35 自然や科学技術と人間	<ul style="list-style-type: none"> ●機械論的自然観 ●実証主義と進化論 ●自然との調和
	36 差別と偏見のない社会	<ul style="list-style-type: none"> ●差別と偏見の克服 ●正義のとらえ方 ●社会参加と奉仕
第5章 現代の課題を考える	37 生命倫理	<ul style="list-style-type: none"> ●生命科学の発展と生命倫理 ●生殖技術と家族 ●生命の質と生命の尊厳
	38 環境倫理	<ul style="list-style-type: none"> ●環境問題とは何か ●環境問題と倫理 ●Think globally, act locally.
	39 変容する家族	<ul style="list-style-type: none"> ●核家族化の進行と性別役割分担の見直し ●進行する少子高齢化 ●老いることの意味
	40 情報化社会の中の人	<ul style="list-style-type: none"> ●情報社会の問題点 ●情報社会の歴史 ●メディア・リテラシーの獲得

倫 理

第5章 現代の 課題を 考える	41 グローバル化する社会の中の人間	<ul style="list-style-type: none">● グローバル化する社会● 国際社会の中のわたしたち● 異質なものの共生
	42 豊かな社会とは何か	<ul style="list-style-type: none">● 豊かな社会がもたらしたもの● 豊かさの影からの問い● 豊かに生きるとはどういうことか

manajin シラバス 「政治・経済」

章	節	タイトル	学習項目・ポイント
		1 政治・経済のまなび方	<ul style="list-style-type: none"> ●政治・経済は覚えるのがたいへん？ ●多様な見方を知ろう ●現代の出来事に関心を持とう
		2 「政治分野」オリエンテーション あなたが政治を考えるために	<ul style="list-style-type: none"> ●あなたが主権者であるとは？ ……国民主権と政治参加 ●あなたが人権を生かすには？ ……日本国憲法と基本的人権 ●政治的なものの考え方を学ぶ ……自治・統治のしくみと法
第1章 現代の政治	第1節 民主政治の基本原則	3 民主政治の特質	<ul style="list-style-type: none"> ●民主主義って多数決のこと？ ……少数意見の意義 ●近代民主政治のめざすもの ……人権の保障と法の支配 ●人民と政府の関係 ……人民主権と権力分立
		4 民主政治のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ●政治に参加するのは誰？ ……直接民主制と間接民主制 ●政党の役割 ……名望家政党から大衆政党へ ●世界の主な政治体制 ……議院内閣制と大統領制
	第2節 日本国憲法の基本原則	5 日本国憲法	<ul style="list-style-type: none"> ●憲法は誰から誰に宛てて書かれている？ ……大日本帝国憲法と日本国憲法 ●日本国憲法の成立と基本原則 ……基本的人権の保障・平和主義・国民主権 ●憲法の最高法規性と憲法改正 ……憲法改正手続き
		6 法の下での平等と自由権	<ul style="list-style-type: none"> ●権利ばかり主張すると嫌われる？ ……rightの意味 ●法の下での平等 ……機会の平等から結果の平等へ ●自由権 ……自由権の意義と内容
		7 社会権と新しい人権	<ul style="list-style-type: none"> ●ふつうに生活できないのはその人の責任？ ……社会権の意義と内容 ●人権を実現するための権利と義務 ……参政権と請求権、国民の義務 ●新しい人権 ……環境権、プライバシーの権利
		8 平和主義	<ul style="list-style-type: none"> ●憲法9条と自衛隊の関係は？ ……個別的自衛権と「戦力」 ●日米安全保障条約 ……新ガイドラインと集団的自衛権 ●国際協調の模索 ……国際連合の活動と日本の役割
	第3節 日本の政治機構	9 立法と国会議員	<ul style="list-style-type: none"> ●国会議員は忙しい？ ……国会議員の活動 ●国権の最高機関 ……三権分立と国会中心主義 ●法律の成立過程 ……立法過程とその課題
		10 行政のしくみと改革	<ul style="list-style-type: none"> ●総理大臣は誰がいい？ ……議院内閣制と首相の権限 ●行政府の役割 ……内閣と中央省庁 ●行政改革の進展 ……官僚主導から政治主導へ
		11 司法と国民参加	<ul style="list-style-type: none"> ●逮捕されたらどうなるの？ ……刑事裁判と三審制 ●司法の独立 ……司法権の独立と裁判官 ●国民の司法参加 ……司法改革と裁判員制度
		12 地方自治と地域社会	<ul style="list-style-type: none"> ●どこに住みたい？ ……都市生活と地方 ●地方自治と財政 ……地方自治の運営と財政課題 ●地域社会と住民参加 ……地域社会の課題への取り組み
	第4節 現代政治の特質と課題	13 選挙制度と政治不信	<ul style="list-style-type: none"> ●政治を信頼してますか？ ……政治不信と「政治とカネ」 ●選挙制度の改革 ……中選挙区制から小選挙区比例代表並立制へ ●政治意識と投票 ……政党支持の変化
		14 政党政治と市民参加	<ul style="list-style-type: none"> ●世論って何？ ……政治とマスメディア ●戦後の政党政治の変容 ……一党優位制から政権交代へ ●政治参加の多様性 ……利益集団と市民参加
	第5節 現代の国際政治	15 国際関係と国際法	<ul style="list-style-type: none"> ●国際社会って何？ ……国際政治のアクターの变化 ●国際法の発展 ……慣習国際法から条約へ ●国際司法機関の発展 ……国際司法裁判所からICCへ
		16 国際連合	<ul style="list-style-type: none"> ●事務総長の仕事を知ってる？ ……事務総長の仕事と国連機構 ●平和維持活動 ……PKOと平和構築 ●国際連合の課題 ……国連改革と多国間主義
		17 国際政治の動向	<ul style="list-style-type: none"> ●そんなに貧困や紛争ってあるの？ ……紛争多発の現代社会 ●冷戦から新秩序へ ……「二極対立」から「文明の衝突」へ ●国際政治の課題 ……紛争と人間の安全保障

政治・経済

		18 「経済分野」オリエンテーション あなたが経済を考えるために	<ul style="list-style-type: none"> ●「望ましい社会」って何だろう？ ……答えは一つじゃない ●効率と公正 ……経済の見方、考え方を学ぶ ●経済で学ぶこと ……社会のあり方を考えるための手段
第2章 現代の経済	第1節 経済社会の変容	19 市場と計画	<ul style="list-style-type: none"> ●君は社長になれるか？ ……資本主義社会のなかでの生き方は ●資本主義経済の成立 ……産業革命から独占資本主義はどう変わった ●社会主義からの対抗と変容 ……社会主義ソ連の経験から学ぶもの
		20 現代の経済社会	<ul style="list-style-type: none"> ●君のケータイはどこで作られた？ ……経済のグローバル化の現実 ●現代の企業の姿 ……混合経済のなかの現代の企業は ●IT革命で何が起こったか ……IT革命、グローバルスタンダードってなんだろう
		21 家計・企業・政府	<ul style="list-style-type: none"> ●地球の外から経済をみると ……経済には三つのプレーヤーがいる ●三つの経済主体 ……家計、企業、政府の活動と役割 ●経済の相互関係と循環 ……財とサービス、貨幣は循環する
	第2節 現代経済のしくみ	22 市場メカニズムと市場の失敗	<ul style="list-style-type: none"> ●もしも価格がなかったら ……市場と計画、価格の役割 ●市場のメカニズム ……需要供給の法則は資源をいかに配分するか ●市場も失敗することがある ……市場の失敗をおぎなう政府の役割
		23 国民所得と物価・景気変動	<ul style="list-style-type: none"> ●豊かさのものは？ ……国民所得と国富、どう違う ●景気はどうして変わる ……景気変動を経済成長率ではかると ●物価と私たちの生活 ……インフレやデフレなしの世の中はあるか
		24 金融と私たちの生活	<ul style="list-style-type: none"> ●お金、その不思議なもの ……貨幣の役割と貨幣の種類 ●お金の循環と金融 ……お金を融通する金融機関や中央銀行の働き ●金融政策と私たちの生活 ……現代の金融と金融政策
		25 財政と税	<ul style="list-style-type: none"> ●どうして税を納めるの？ ……租税、その歴史と種類 ●財政と財源 ……財源がなければ政府の仕事はできない ●財政再建まったなし ……財政赤字と財政改革の進め方
		26 日本経済のあゆみ	<ul style="list-style-type: none"> ●昔は日本も貧しかった ……戦後の日本経済と復興にむけた歩み ●高度経済成長と石油危機 ……高度経済成長期の生活 ●低成長の時代 ……モノを買う幸せから次の幸せへ
	第3節 日本経済の発展と課題	27 中小企業はいま	<ul style="list-style-type: none"> ●中小企業に関心ありますか？ ……中小企業の定義 ●中小企業のメリット・デメリット ……下請けの面と、独自性という面 ●起業 ……社会の変化をビジネスに結びつける工夫 <p>日本社会の諸課題——誰にでも起業はできるか</p>
		28 日本の農業と食料	<ul style="list-style-type: none"> ●天ぷらそばは日本産？ ……私たちの食べているものはどこの誰が作っているのか ●日本の農政 ……日本の農業～農政と市場開放～ ●日本の食料問題 ……農業製品の特色と私たちにできること <p>日本社会の諸課題——日本の「食」と「農」の将来をどうするか</p>
		29 消費者の自立	<ul style="list-style-type: none"> ●商品に欠陥があったらどうする？ ……消費者問題の概要 ●消費者運動と法律 ……日本における消費者運動 ●消費者の自立と連帯 ……消費者の自立のために
	第4節 労働と社会保障	30 労働問題と雇用の変化	<ul style="list-style-type: none"> ●派遣・日雇いって知ってる？ ……日本の雇用の現状 ●現代の労働問題 ……日本的雇用形態の崩壊 ●労働基本権の保障 ……安心して働くために知っておくこと
		31 社会保障と社会福祉	<ul style="list-style-type: none"> ●憲法25条の「最低限の生活」とは？ ……現代日本の社会保障水準 ●日本の社会保障制度の変遷 ……恩恵から権利へ ●これからの社会保障 ……ナショナルミニマムの将来
	第5節 国民経済と国際経済	32 貿易と国際分業	<ul style="list-style-type: none"> ●どうして貿易すればもうかるの？ ……価値体系の差と貿易 ●自由貿易と保護貿易 ……自由貿易と保護貿易の違い ●外国為替と国際収支 ……国際収支の意味と日本の国際収支の特色
33 為替レートと国際収支		<ul style="list-style-type: none"> ●ドルと円はどうやって交換するの？ ……外国為替相場のしくみ ●固定相場制と変動相場制 ……金本位制後の、IMF・GATT体制の歩み ●円高と円安—変動相場制 ……日本にとってのメリットとデメリット 	
34 経済対立と国際協調		<ul style="list-style-type: none"> ●どうして発展途上国は貧しいの？ ……南北問題 ●WTOとFTA ……WTOとFTA ●グローバルizmとリージョナリズム ……市場化と非市場化 <p>国際社会の諸課題——FTAによって自由貿易は進展するか</p>	

政治・経済

第3章 現代社会の諸課題	第1節 日本社会の諸課題	35 進化するケータイと暮らしの変化	携帯電話などの契約数は現在約1億件、1990年代後半以降急速に普及しました。児童・生徒の利用の制限が議論にもなっていますが、普及にともなって形成されてきた利用者のマナーやルールについて考えます。
		36 「平成の大合併」と私たちの生活	「住んでいる市町村が合併して新しい名前になった」という人はいませんか。なぜ合併したのでしょうか。また合併を選ばなかった市町村もありましたが、それはどうしてでしょうか。合併後も含めて検証してみましょう。
		37 雇用環境の変化にどう対応するか	失業、リストラなどに加えて、フリーターや派遣労働など雇用環境は変化しています。日本的経営と呼ばれる方法で克服するか、それとも新たに時代に合わせた雇用政策をとるべきか、私たちはその変化にどう対応するかを考えます。
		38 循環型社会は実現できるか	ごみの抑制、循環的利用が求められています。江戸時代はリサイクル社会だったといわれ、古紙などを収集する商いも存在しました。収集場の古紙を巡り自治体と業者とで争われた裁判を通して循環型社会について考えます。
		39 少子高齢社会にどう向き合うか	少子高齢社会について概観し、果たして少子化や高齢化は「問題」なのか、そして出生率の回復以外に改善策はないのか、考えてみましょう。子どもを持つという「個人の選択」と「社会全体への影響」について皆さんはどう考えますか。
	第2節 国際社会の諸課題	40 パレスチナ問題とは何か	「報復の連鎖」と呼ばれる、パレスチナ側による「自爆テロ」とイスラエル側による報復攻撃は、中東の不安定要素となっています。ここでは「異文化共存」の道を探りながら、今後の中東の安定を考えます。
		41 どうすれば核軍縮と核拡散防止ができるか	第二次世界大戦後、東西冷戦を背景に「恐怖の均衡」と呼ばれる核開発競争が繰り広げられました。その対立を軸に、「新たな取り組み」と「唯一の被爆国である日本の役割」を皆さんと考えます。
		42 地球社会で日本がなすべきことは何か	今、「地球社会」は多くの課題を抱えています。これらの課題に対して、経済的な先進国であり、戦後60年以上平和を維持してきた日本は何をすべきか、そして、個人でもできることを一緒に考えてみましょう。

manajin シラバス 「数学Ⅱ」

編	タイトル	学習項目・ポイント		
入門編	1 入門講座(1) 数について	ピタゴラスと数／完全数と友愛数／ピタゴラス数とフェルマーの最終定理		
	2 入門講座(2) 数学Ⅱの学習で何がわかる？	難しかった問題をやさしく考える工夫／自然現象における周期性や増加減少／面積の総まとめ		
第1章 方程式・式と証明	分数式とその計算	3 分数式とその計算(1) 分数式の乗法と除法	分数の復習／分数式とその約分／乗法と除法	
		4 分数式とその計算(2) 分数式の加法と減法	分母が等しい場合の加法と減法／通分／分母が異なる場合の加法と減法	
	2次方程式	5 複素数(1) 負の数の平方根	実数／虚数単位／複素数	
		6 複素数(2) 複素数を用いた計算	複素数の相等／複素数の計算／共役な複素数	
		7 2次方程式 2次方程式の解	2次方程式の解の種類／判別式と解の種類／2次方程式の解を判別する	
		8 解と係数の関係 2次方程式の2つの解の和と積	2次方程式の解と係数の関係／解と係数の関係の利用／与えられた2つの数を解とする2次方程式	
	高次方程式	9 整式の除法と因数定理(1) 整式の除法	数の割り算の復習／整式の除法と注意点／(割られる式) = (割る式) × (商) + (余り)	
		10 整式の除法と因数定理(2) 因数定理	剰余の定理／因数定理／3次式の因数分解	
		11 高次方程式(1) 高次方程式の解法1	高次方程式／因数分解による方法～共通因数でくくる～／因数分解による方法～ $a^3 - b^3$ の公式の利用～	
		12 高次方程式(2) 高次方程式の解法2	因数分解による方法～文字で置き換える～／因数定理を利用した解法／3次方程式を解く	
		13 等式の証明(1) 等式 $A = B$ の証明	等式について／等式 $A = B$ の証明方法／等式を証明する	
	式と証明	14 等式の証明(2) 条件付き等式の証明	条件付き等式の証明／比例式／条件が比例式の場合	
		15 不等式の証明(1) 不等式 $A \geq B$ の証明	不等式 $A \geq B$ の証明方法／(実数) $2 \geq 0$ を用いた不等式の証明／相加平均と相乗平均	
		16 不等式の証明(2) 相加平均と相乗平均の関係	相加平均と相乗平均の関係／(相加平均) \geq (相乗平均) の証明／相加平均と相乗平均の関係を利用した不等式の証明	
	第2章 図形と方程式	座標と直線の方程式	17 直線上の点の座標(1) 数直線と線分の内分	数直線と座標／2点間の距離／線分の内分
			18 直線上の点の座標(2) 直線上の内分	内分のいろいろな例／内分点の座標／内分点の座標を求める
19 平面上の点の座標(1) 座標平面の点の座標			座標平面／象限について／平面上の2点間の距離	

数学Ⅱ

第2章 図形と方程式	座標と直線の方程式	20 平面上の点の座標(2) 平面上の内分	三角形の形状/平面上の内分点の座標/内分点の座標を求める
		21 平面上の点の座標(3) 重心と外分	三角形の重心の座標/重心の座標を求める/線分の外分にチャレンジ
		22 直線の方程式(1) 傾きと切片	$y = mx + n$ のグラフ/ $ax + by + c = 0$ のグラフ/1点を通り、傾きが m の直線の方程式
		23 直線の方程式(2) 2点を通る直線	2点を通る直線の傾き/2点を通る直線の方程式/軸に平行な直線
		24 2直線の関係(1) 交点の座標	2直線の交点/連立方程式の解/交点の座標を求める
		25 2直線の関係(2) 平行な直線	2直線の平行/傾きが等しい/平行な直線の方程式
	26 2直線の関係(3) 垂直な直線	2直線の垂直/傾きどうしの積が -1 /垂直な直線の方程式	
	円の方程式	27 円の方程式(1) 円と軌跡	軌跡/円の方程式/円の方程式を求める
		28 円の方程式(2) 中心と半径	円の中心と半径/方程式が表す図形をかく/2点を直径の両端とする円
		29 円の方程式(3) $x^2 + y^2 + lx + my + n = 0$	円 $x^2 + y^2 + lx + my + n = 0$ / $()^2$ の作り方/中心の座標と半径を求める
		30 円と直線 共有点の個数	円と直線の共有点/共有点の個数と2次方程式/判別式と共有点の個数
	不等式の表す領域	31 不等式の表す領域(1) 直線を境界とする領域	不等式の表す領域/直線の上側・下側/領域を図示する
		32 不等式の表す領域(2) いろいろな不等式の表す領域	等号のついた不等式の表す領域/変形が必要な不等式の表す領域/領域を図示する
		33 不等式の表す領域(3) 円を境界とする領域	円の方程式と不等式/円の内部・外部/領域を表す不等式
34 連立不等式の表す領域 2つ以上の不等式で表された領域		連立不等式の表す領域/直線と直線で囲まれた領域/直線と円で囲まれた領域	
第3章 三角関数	三角関数	35 一般角(1) 一般角の意味	一般角を考える必要性とは?/始線と動径/正の向きと負の向き
		36 一般角(2) 一般角の表し方	360° を越えた角度の表し方/負の角の表し方/動径の表す一般角
		37 三角関数(1) 三角関数とは?	三角定規の辺の長さの比/三角比/三角関数の定義
		38 三角関数(2) 三角関数の値と象限	正の角の三角関数の値/負の角の三角関数の値/角 θ の大きさと象限
		39 三角関数の相互関係(1) 三角関数の相互関係とは?	単位円とは何か?/単位円と動径による $\sin \cdot \cos$ の定義/三角関数の相互関係

数学Ⅱ

第3章 三角関数	三角関数	40 三角関数の相互関係(2) 三角関数の相互関係の特徴	三角関数の相互関係の特徴/角の象限と三角関数の値の符号/三角関数の相互関係の公式を利用する注意点
		41 三角関数のグラフ(1) 三角関数のグラフの基本	$y=\sin\theta$ のグラフ/ $y=\cos\theta$ のグラフ/ y 軸方向に拡大・縮小した三角関数のグラフ
		42 三角関数のグラフ(2) いろいろな周期の三角関数	θ 軸方向に拡大・縮小した三角関数のグラフ/ $y=\tan\theta$ のグラフ・周期と漸近線の意味
		43 三角関数の性質(1) 周期性の活用	三角関数の周期の再確認/ $\theta+360^\circ\times n$ の三角関数/ $-\theta$ の三角関数
		44 三角関数の性質(2) わかりやすい角に置き換えよう!	$\theta+180^\circ$ の三角関数/三角関数の性質と動径の位置/わかりやすい大きさの角に置き換える工夫
	加法定理	45 加法定理(1) 加法定理とは?	加法定理とは何か?/サイン・コサインの加法定理/ 75° , 15° の三角関数の値
		46 加法定理(2) 加法定理を使ってみよう!	タンジェントの加法定理/ 15° , 105° の三角関数の値/加法定理の覚え方
		47 加法定理の応用(1) 2倍角の公式	2倍角の公式/2倍角の公式の特徴/2倍角の公式を用いて三角関数の値を求める方法
		48 加法定理の応用(2) 三角関数の合成	三角関数の合成とは何か?/三角関数の合成公式/三角関数の合成公式の使い方
		49 弧度法(1) 弧度法とは?	おうぎ形の中心角の大きさと弧の長さとの関係/ π ラジアン/弧度法で角を表す方法
50 弧度法(2) 弧度法に慣れよう!		弧度法による三角関数の値の求め方/弧度法によるおうぎ形の弧の長さの求め方/弧度法によるおうぎ形の面積の求め方	
第4章 指数関数と対数関数	指数関数	51 指数の拡張(1) 0や負の整数の指数	指数法則の復習/指数法則を用いた計算/0や負の整数の指数
		52 指数の拡張(2) 指数が整数のときの指数法則	0や負の整数の指数を用いないで表す/指数が整数のときの指数法則/指数法則を用いた計算
		53 累乗根(1) 累乗根とその性質	累乗根/累乗根の積と商/累乗根の累乗
		54 累乗根(2) 分数の指数	分数の指数/指数が分数や整数のときの指数法則/指数法則を用いた計算
		55 指数関数とそのグラフ(1) 指数関数のグラフとその性質	$y=2^x$ のグラフ/ $y=(\frac{1}{2})^x$ のグラフ/ $y=a^x$ のグラフ
		56 指数関数とそのグラフ(2) 指数関数の応用	$y=a^x$ のグラフのまとめ/ $2^{\frac{1}{2}}$, 2^{-1} , 2^0 の大小関係/指数を含んだ方程式
	対数関数	57 対数(1) 対数とは何か?	対数とは何か?/対数の表し方/指数と対数
		58 対数(2) 指数と対数の関係	指数から対数へ/対数から指数へ/対数の値をわかりやすくする方法
		59 対数の性質(1) 対数の和の計算	$\log_a 1=0$, $\log_a a=1$ / $\log_a MN=\log_a M+\log_a N$ /対数の和は真数の積

数学Ⅱ

第4章 指数関数と対数関数	対数関数	60 対数の性質(2) 対数の差の計算	$\log_a \frac{M}{N} = \log_a M - \log_a N$ / $\log_a M^h = h \log_a M$ / 対数の差は真数の商・累乗の指数の処理
		61 対数関数とそのグラフ(1) $y = \log_2 x$ のグラフ	対数関数とは何か? / $y = \log_2 x$ のグラフ / $y = \log_a x$ ($a > 1$)のグラフの特徴
		62 対数関数とそのグラフ(2) $y = \log_{\frac{1}{2}} x$ のグラフ	$y = \log_{\frac{1}{2}} x$ のグラフ / $y = \log_{\frac{1}{2}} x$ のグラフの特徴 / 対数の値の大小比較
		63 常用対数(1) 常用対数とは?	常用対数とは何か? / 常用対数表 / 常用対数表にない数の常用対数の求め方
		64 常用対数(2) 桁数	整数の桁数 / 10^n は何桁? / 常用対数と整数の桁数
第5章 微分と積分	微分係数と導関数	65 平均変化率(1) 関数と平均変化率	関数を表す記号 / 平均の速さ / 平均変化率
		66 平均変化率(2) 平均変化率と極限值	平均変化率を求める / a から $a+h$ までの平均変化率 / 極限值
		67 微分係数 微分係数の表し方と求め方	微分係数 / 微分係数の定義 / 微分係数を求める
		68 導関数(1) 導関数の定義	微分係数 $f'(a)$ を求める / 導関数の定義 / 微分すること
		69 導関数(2) x^n の導関数と公式	x^n の導関数 / 定数の導関数 / 導関数の公式
		70 導関数(3) 導関数の計算	導関数の公式の使い方 / 導関数を求める / 微分係数の計算
		71 接線(1) 微分係数と接線の傾き	接線の傾き / 微分係数と接線の傾き / 接線の傾きを求める
	72 接線(2) 接線の方程式	直線の方程式の復習 / 接線の方程式 / 接線の方程式を求める	
	導関数の応用	73 関数の増加・減少(1) 2次関数の増加・減少	導関数の値と2次関数の増減 / 導関数の値の符号と2次関数の増減 / 増加と減少
		74 関数の増加・減少(2) 3次関数の増加・減少	2次関数の増減 / 増減表 / 3次関数の増減
		75 関数の極大・極小(1) 極値	3次関数の増減表 / 関数の極大・極小 / 極大値・極小値
		76 関数の極大・極小(2) 関数の極値	極値の求め方 / 2次関数の極値 / 3次関数の極値
		77 関数のグラフ 関数の極値とそのグラフ	極値の求め方の復習 / 極値を求める / 3次関数のグラフをかく
78 関数の最大・最小 与えられた定義域での関数の最大・最小		3次関数の最大値と最小値 / 極小値・最小値と極大値・最大値 / 関数の最大・最小の応用	
積分	79 不定積分(1) 不定積分の意味	不定積分とは何か? / 積分の意味 / x^n の不定積分	

数学Ⅱ

第5章 微分と積分	積分	80 不定積分(2) 不定積分の計算	関数の実数倍の不定積分／関数の和や差の不定積分／積分定数が決定される条件
		81 定積分(1) 定積分の意味	不定積分から定積分へ／定積分の下端と上端／定積分の計算方法
		82 定積分(2) 定積分の計算	関数の実数倍の定積分／関数の和や差の定積分／定積分の公式の利用
		83 面積(1) 定積分と面積	三角形や台形的面積と定積分との関係／定積分を用いて面積を求める方法／ $f(x) \geq 0$ となる場合の面積
		84 面積(2) 面積を求める工夫	$f(x) \leq 0$ となる場合の面積／2曲線間の面積を定積分で表す方法／2曲線間の面積の計算

manajin シラバス 「保健体育」

編	タイトル	学習項目・ポイント
入門	1 保健体育の学習	保健体育という教科が目指していること／授業内容の概要／学習の進め方
保健 現代社会と健康	2 私たちの健康のすがた	わが国の健康水準の現状／健康水準向上の背景／わが国における健康問題の変化
	3 健康のとらえ方	健康についてのさまざまな考え方／健康の成り立ち／健康を保持増進する方法
	4 保健活動と対策	わが国の保健活動／国際機関などの活動／ヘルスプロモーションの考え方にもとづく活動
	5 生活習慣病と日常生活(1)	成人病から生活習慣病へ／生活習慣病の恐ろしさ／生活習慣病の予防
	6 生活習慣病と日常生活(2)	食事と健康／運動と健康／休養および睡眠と健康
	体育 体ほぐしの意義と体力の高め方	7 体ほぐしの運動(1)
8 体ほぐしの運動(2)		「体ほぐしの運動」のおこない方／「体ほぐしの運動」としてのウォーキング・ジョギング／ストレッチングとリラクセーション
9 運動と体力(1)		人間は動物である／運動不足の影響／運動の効果
10 運動と体力(2)		「体力」って何？／運動と体力の関係について／健康と体力の関係について
保健 現代社会と健康	11 喫煙と健康(1)	たばこの煙の有害物質／喫煙開始年齢と病気／喫煙習慣の形成
	12 喫煙と健康(2)	受動喫煙の害／日本と諸外国のたばこ対策／煙のない環境づくり
	13 飲酒と健康	アルコールの作用／長期飲酒の健康影響／飲酒に対する対策
	14 薬物乱用と健康(1)	薬物乱用の現状／薬物乱用とは何か／薬物乱用の健康影響
	15 薬物乱用と健康(2)	薬物乱用がひきおこす社会問題／薬物乱用への対策／薬物の誘いを「断る」
	16 医薬品と健康	医薬品の役割／医薬品の使い方／医薬品の安全性のための対策
体育 社会の変化とスポーツ	17 スポーツと国際理解(1)	国際スポーツ／民族スポーツ／日本の民族スポーツ
	18 スポーツと国際理解(2)	オリンピック／ドーピング／アンチドーピング
	19 スポーツの歴史	「スポーツ」の語源／スポーツの歴史／スポーツのルール
保健 現代社会と健康	20 感染症の予防	感染症問題の変化／感染症を取り巻く状況の変化／新たな感染症とその予防策
	21 エイズとその予防(1)	エイズとは？／エイズの現状／エイズ流行の原因
	22 エイズとその予防(2)	エイズの個人的対策／エイズの社会的対策／自分自身ができること

保健体育

保健 現代社会と健康	23 意志決定と行動選択(1)	意志決定・行動選択とは／意志決定・行動選択と健康のかかわり／意志決定・行動選択に影響を及ぼす要因
	24 意志決定と行動選択(2)	意志決定のための情報収集／行動選択のための思考・判断、計画と評価／社会的な影響力への対処
	25 脳の働きと欲求	人間の脳／心と脳の働き／さまざまな欲求
	26 欲求不満と適応機制	欲求の充足と欲求不満／欲求不満と心の健康状態／さまざまな適応機制
	27 心身の相関とストレス	心と体のかかわり／ストレスと心身の健康／適度なストレス
	28 ストレスへの対処(1)	原因への対処／とらえ方を変えることによる対処／気分転換やリラクゼーション
	29 ストレスへの対処(2)	信頼できる人や専門家への相談／心の問題に対応する専門機関／自分に合った対処法
	30 自己実現	自己実現とは／自己実現の過程／自己実現に向けての計画化
	31 交通事故の現状と要因	交通事故の現状／交通事故の要因／危険予知
	32 運転者の資質と責任(1)	生命尊重の態度／状況の把握と適切な行動／視野、死角
	33 運転者の資質と責任(2)	交通事故の責任／交通事故の補償／被害にあったら
	34 安全な交通社会づくり	法的な整備／施設・設備の充実／車の安全性の向上
	35 応急手当の意義とその基本	応急手当の意義／応急手当の場面における状況判断／応急手当の手順
	36 心肺蘇生法	心肺蘇生法の意義と原理／心肺蘇生法の手順／AEDの使用
	37 日常的な応急手当	日常的なけが／止血・固定・RICE／熱中症の手当
体育 社会の変化とスポーツ	38 ライフステージとスポーツ	生涯スポーツのとらえ方／レジャー時代とスポーツ／各ライフステージに広がるスポーツ
	39 文化としてのスポーツ	文化としてのスポーツ／文化としてのスポーツとのかかわり方／ノーマライゼーション
	40 地域におけるスポーツライフ	地域におけるスポーツの意義と発展／総合型地域スポーツクラブ／自分が住んでいる地域とスポーツ
	41 ライフスタイルとスポーツ	ライフスタイルの考え方とスポーツ／スポーツライフスタイルのタイプ／豊かなスポーツライフの設計
	42 世界のスポーツライフ	アメリカのスポーツライフ／ヨーロッパのスポーツライフ／アジアのスポーツライフ
保健 通じる生涯を健康	43 思春期と健康	女性と思春期の体の発達／男性と思春期の体の発達／思春期の行動・心理面の特徴
	44 性意識と性行動の選択	性への関心と欲求の変化／異性への気持ちの尊重／性に関する情報と性行動の選択

保健体育

保健 生涯を通じる健康	45 結婚生活と健康	心身の発達と健康な結婚生活／結婚生活と家族の健康／良好なコミュニケーションと心の健康
	46 妊娠・出産と健康(1)	胎児の環境としての母体／妊娠の始まりと胎児の各器官の形成／妊娠週数について
	47 妊娠・出産と健康(2)	出産と母体の回復／公的サービスの活用／生活上の注意と周囲の支援
	48 家族計画と人工妊娠中絶(1)	家族計画の意義／避妊法：コンドーム／避妊法：ピル
	49 家族計画と人工妊娠中絶(2)	避妊法の選択と留意点／人工妊娠中絶／間違いだらけの避妊法
体育 運動技能の構造と運動の学び方	50 運動技能のしくみ	「運動」を考える／運動技能のしくみ／いろいろなスポーツと運動技能の特徴
	51 運動技能の上達	初めての運動種目に取り組む／運動技能が上達する過程／運動技能の上達と熟練した動作
	52 運動技能を高める練習	自分の体力や技能を確認する／運動技能を高める練習のポイント／運動技能を高める練習方法
	53 スポーツをみて考えてみよう	スポーツをみるときポイント／スポーツをするときのかけ声／スポーツの種類とその内容
	54 運動の計画的な学び方(1)	運動の特性とそれに応じた学び方／スポーツの楽しさの特徴／運動と動機づけ
	55 運動の計画的な学び方(2)	運動を計画的に学ぶための方法／計画を立てて、運動しよう／手軽に簡単、楽しくウォーキング
保健 社会生活と健康	56 加齢と健康	心身の変化／病気の予防／はりのある生活
	57 高齢者のためのとりくみ	高齢者の健康／健康課題／保健・医療・福祉の連携
	58 保健制度と保健サービス	保健行政のしくみ／保健所と保健センターの役割／保健サービスの活用
	59 医療制度と医療費(1)	医療の供給／臓器移植、献血の制度／国民皆保険体制のしくみと医療保険の種類
	60 医療制度と医療費(2)	医療費(医療保険)のしくみ／国民医療費の現状／適正な医療の供給のために必要なこと
	61 医療機関と医療サービス(1)	医療機関の種類とその役割／医療機関の選び方／医薬分業
	62 医療機関と医療サービス(2)	医者のかかり方／適切な医療のサービスとその利用／インフォームドコンセントとセカンドオピニオン
体育 社会の変化とスポーツ	63 現代生活とスポーツ	日常生活の変化とスポーツ／スポーツの役割と意義／スポーツとのかかわり方
	64 競技スポーツの意義	競技スポーツの現状／スポーツがもつ競争の意味／競技スポーツの振興
	65 スポーツの社会的役割	スポーツと経済／オリンピックと国際交流／スポーツの魅力
	66 スポーツの始まりと変遷	スポーツのはじまり／スポーツの発展／スポーツの技術の変遷

保健体育

保健 社会生活と健康	67 大気汚染と健康	大気汚染とその原因／大気汚染による健康影響／地球規模の環境問題
	68 水質汚濁と健康	水質汚濁とかつての原因／今日の原因／水質汚濁による健康影響
	69 土壌汚染と健康	土壌汚染とその原因／土壌汚染による健康影響／大気汚染、水質汚濁、土壌汚染のかかわり
	70 健康被害の防止と環境対策	環境汚染の防止対策／個人と社会のとらえ／産業廃棄物の処理と健康
	71 環境衛生活動のしくみと働き	ゴミの処理／上下水道の整備／し尿処理
	72 食品衛生活動のしくみと働き	食品と健康／食の安全を守る活動／食品製造過程における衛生管理
	73 食品と環境の保健(1)	安全性に関する情報／食品の選択と管理／消費者の責任と管理
	74 食品と環境の保健(2)	商品の購入における工夫／廃棄における工夫／グリーン購入について
体育 体ほぐしの意義と体力の高め方	75 体力トレーニングの目的	体力の必要性／トレーニングの意義／体力トレーニングの目的
	76 トレーニングプログラム	トレーニング効果を上げるための基本原則／トレーニングの進め方／トレーニング計画をたててみよう
	77 目的別トレーニング法(1)	筋力を高めるトレーニングの方法／瞬発力を高めるトレーニングの方法／目的を設定して計画を作成してみよう
	78 目的別トレーニング法(2)	柔軟性・調整力を高めるトレーニングの方法／持久力を高めるトレーニングの方法／体力を全面的に高める方法
	79 運動によるけが・病気の予防	運動によるけがの実態／運動を行うときの注意点／記録の工夫
	80 有酸素運動を実践してみよう	健康と運動／有酸素運動の効果／やってみよう！有酸素運動
保健 社会生活と健康	81 働くことと健康	働くことと健康とのかかわり／作業環境・作業形態の変化と今日の健康問題／働く人の健康問題の要因とその対策
	82 労働災害とその防止	さまざまな労働災害／労働災害発生の要因／職場の組織的な安全管理のあり方
	83 職業病とその予防	さまざまな職業病／作業環境・作業条件の改善／健康診断の重要性
	84 健康的な職業生活	「心と体の健康づくり」の必要性／職場における「トータルヘルスプロモーション」／余暇の有効な過ごし方

manajin シラバス 「音楽Ⅰ」

タイトル	学習項目・ポイント
1 オリエンテーション	年間の構成と講師紹介
2 「翼をください」「世界に一つだけの花」	若者の心をとらえた日本のポピュラーの愛唱歌を歌う
3 「上を向いて歩こう」「少年時代」	日本が生んだ世界的ヒット曲と、魅力的な旋律の愛唱歌を味わう
4 「瞳をとじて」「Imagine」	メッセージあふれる歌詞の同声二部合唱
5 弦楽器とその編成	旋律の担い手であり、西洋音楽の中心的な楽器群である弦楽器の特徴と種類を知る
6 木管楽器とその編成	フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴットという主要な木管楽器の特徴を知り、音色を味わう
7 金管楽器とその編成	金管楽器の種類や材質、しくみを知り、演奏を味わう
8 打楽器 ～リズムの担い手～	さまざまな打楽器に触れ、音楽の大事な要素であるリズムについて学ぶ
9 中世・ルネサンスの音楽～	グレゴリオ聖歌、オルガナム「地上のすべての国々は」(ペロタン)、鳥の歌(ジャヌカン)、めでたし海の星(モンテヴェルディ)
10 バロック時代の音楽	マカベウスのユダ(ヘンデル)、管弦楽組曲第2番(バッハ)協奏曲集「四季」より春(ヴィヴァルディ)
11 世界の音楽① 諸民族の声	世界の人々が、声の音楽的な可能性をどのように追求してきたかを知る
12 世界の音楽② ことばの音楽性	ことば遊び、語りもの、詩の朗唱、楽器音の模倣などを例に、ことばの音楽的な展開を知る
13 日本の音楽① 楽器の中の外来と固有	日本の主な楽器について、外来の要素と固有の要素を確認し、日本音楽の特徴を楽器から探る
14 「ふるさと」「この道」	大正、昭和初期に作られた日本の唱歌、歌曲の美しい旋律と懐かしい情緒を味わう
15 「Santa Lucia」「Caro mio ben」「O sole mio」	イタリアののびやかなベルカント唱法で、カンツォーネとナポリ民謡の明るい旋律を歌う
16 シューベルトの歌曲	「音楽に」、「ます」、「きけ、きけ、ひばり」、「アヴェ・マリア」
17 シューベルトとウェルナーの「野ばら」	ドイツの詩人ゲーテの同じ詩による2つのドイツ歌曲に触れ、作曲家による曲付けの違いを知る
18 「春への憧れ」「子守歌」	モーツァルトとブラームスのドイツ歌曲
19 世界の音楽③ ギターは世界をめぐる	楽器が世界中に伝播しながら変化した例として、世界各地に広がるギターの演奏スタイルを聴き比べる
20 世界の音楽④ 東アジアの「こと」の音楽	東アジアにある琴・箏の仲間を聴き比べ、各民族の音楽的個性を知る
21 日本の音楽② 儀式と音楽	どのような音楽がどのような儀式の中で生まれ、発展してきたのかをたどる
22 鍵盤楽器のいろいろ	タンブーラン(ラモー)、トッカータとフーガ 二短調(バッハ)黒鍵(ショパン)、ベルガマスク組曲(ドビュッシー)

音楽 I

23 さまざまな弦楽器の音楽	愛の喜び(クライスラー)、アルハンブラの思い出(タレガ)白鳥(サンサーンス)、泉(アッセルマン)
24 「Les Champs-Elysees」「Danny Boy」	シャンソンとイギリス民謡
25 世界の音楽 ⑤ 音楽のかたちと社会のかたち	合奏・合唱の音楽を中心に、人々の暮らし方の違いが音楽にどのように反映したかを考える
26 和音・和声	鍵盤楽器のしくみや種類を学びつつ、和音・和声の基本に触れる
27 音高	旋律を作る基本になる音の高さについて考える
28 音階と調	長音階、3種類の短音階について学び、それぞれの調の雰囲気聴いてみる
29 楽式論	音楽のさまざまな形式の中から、二部形式、三部形式、ロンド形式、ソナタ形式、フーガなど基本的なものを学ぶ
30 協奏曲の変遷	オーボエ協奏曲(モーツァルト)、ヴァイオリン協奏曲(メンデルスゾーン)、ピアノ協奏曲(ラフマニノフ)
31 編成の異なるオーケストラの音楽	弦楽セレナード(チャイコフスキー)、交響曲第40番ト短調(モーツァルト)、展覧会の絵(ムソルグスキー/ラヴェル)
32 日本の音楽 ③ 身の回りの音を音楽にとりこむ	日本音楽が身の回りにあるさまざまな音響をどのように音楽に取り入れ、独特の効果を作り出してきたのかを探る
33 日本の音楽 ④ 劇音楽の世界	能、歌舞伎、文楽など、主な劇に使われる音楽とその特徴を知る
34 誰でもシューベルト ～歌を作る～	創作の課題となる詩を読み、詩と音楽の関係を考える
35 世界の音楽 ⑥ 即興演奏の世界	ジャズ、インド音楽、ガムランなどを例に、即興演奏の姿とそれを支えるしくみを知る
36 日本の音楽 ⑤ ことば(日本語)を音にどうのせてきたか	さまざまなジャンルの曲から、日本語という言葉と音楽との関係に注目する
37 ベートーヴェンの音楽上の変革	交響曲第9番ニ短調(ベートーヴェン)
38 バレエの歴史	春の祭典(ストラヴィンスキー)、胡桃割り人形(チャイコフスキー)、オルフェオとエウリディーチェ(グルック)
39 オペラを聴こう	カルメン(ビゼー)
40 「はるかな友に」「春に」「大地讃頌」	混声合唱
41 「Happy birthday」「Oh happy day」	ゴスペル・ソングなど2曲のア・カペラ曲を歌う
42 あなたもシューベルト ～みなさんの歌～	公募作品の発表

manajin シラバス 「オーラル・コミュニケーションⅠ」

タイトル		
1	入門講座	講師・放送内容の紹介 コミュニケーションを行ううえでのヒント
2	Warm-up	ALL SYSTEMS ARE GO! (1)
3		ALL SYSTEMS ARE GO! (2)
4	Lesson1	WHAT'S IN A NAME? (1)
5		WHAT'S IN A NAME? (2)
6		WHAT'S IN A NAME? (3)
7		WHAT'S IN A NAME? (4)
8	Lesson2	THE BEST AND THE WORST (1)
9		THE BEST AND THE WORST (2)
10		THE BEST AND THE WORST (3)
11		THE BEST AND THE WORST (4)
12	YOU'LL GET THE KNACK OF IT- (1)	
13	Lesson3	AT SIXES AND SEVENS (1)
14		AT SIXES AND SEVENS (2)
15		AT SIXES AND SEVENS (3)
16		AT SIXES AND SEVENS (4)
17	YOU'LL GET THE KNACK OF IT- (2)	
18	Lesson4	HUNGER IS THE BEST SAUCE! (1)
19		HUNGER IS THE BEST SAUCE! (2)
20		HUNGER IS THE BEST SAUCE! (3)
21		HUNGER IS THE BEST SAUCE! (4)
22	Lesson5	LOOK BEFORE YOU LEAP! (1)

オーラル・コミュニケーション I

23	Lesson5	LOOK BEFORE YOU LEAP! (2)	〈教科書タイトル〉 Are You All Right?
24		LOOK BEFORE YOU LEAP! (3)	
25		LOOK BEFORE YOU LEAP! (4)	
26	Lesson6	HOME AWAY FROM HOME (1)	〈教科書タイトル〉 Talking about Our Town
27		HOME AWAY FROM HOME (2)	
28		HOME AWAY FROM HOME (3)	
29		HOME AWAY FROM HOME (4)	
30	Lesson7	ON THE MOVE (1)	〈教科書タイトル〉 Where Are You Now?
31		ON THE MOVE (2)	
32		ON THE MOVE (3)	
33		ON THE MOVE (4)	
34	YOU'LL GET THE KNACK OF IT- (3)		通常のLessonを離れ、身近な話題や事柄を取り上げ、英語のコミュニケーションに親しむコーナー
35	Lesson8	WHEN THE GOING GETS TOUGH (1)	〈教科書タイトル〉 My Way
36		WHEN THE GOING GETS TOUGH (2)	
37		WHEN THE GOING GETS TOUGH (3)	
38		WHEN THE GOING GETS TOUGH (4)	
39	Finish-up	TRUE COLORS (1)	〈教科書タイトル〉 Equal Roles
40		TRUE COLORS (2)	
41		TRUE COLORS (3)	
42		TRUE COLORS (4)	

manajin シラバス 「英語Ⅱ」

タイトル		学習項目・ポイント
1	入門講座 (1)	講師自己紹介／レギュラーゲスト紹介／1学期の学習内容紹介
2	入門講座 (2)	講師自己紹介／レギュラーゲスト紹介／2学期の学習内容紹介
3	入門講座 (3)	講師自己紹介／レギュラーゲスト紹介／3学期の学習内容紹介
4	Lesson1	Sharing One World (1) (世界はひとつ) 世界の人口について／子音がつながる発音①／目的語になるthat節①
5		Sharing One World (2) 人間の共通点について／二重母音の発音／「同じ」という表現
6		Sharing One World (3) 人間の相違点について／唇を丸める子音①／関係代名詞の省略
7		Sharing One World (4) 人々の類似点と相違点がある世界のすばらしさについて／つながる音①／目的語になるthat節②
8		Sharing One World (5) 人々の類似点と相違点がある世界から学ぶこと／人々に類似点と相違点があることがすばらしいこと
9	Let's Try! 1	相手の持ち物や身につけているものをほめる言い方／相手に身につけているものが似合うという言い方／自分の持ち物について説明する言い方
10	Lesson2	Singaporean Teen Talk (1) (シンガポールの街角で) スラヤにとってきまりが悪かったとき／鼻音が2つ続く場合／inside out
11		Singaporean Teen Talk (2) リナとケヴィンにとってきまりが悪かったとき／ngの発音／what to do
12		Singaporean Teen Talk (3) リーオウは好きな人に会えたらどうするか／子音がつながる発音②／how to do
13		Singaporean Teen Talk (4) ケニーは好きな人に会えたらどうするか／つながる音②／現在完了進行形
14		Singaporean Teen Talk (5) アグネスは好きな人に会えたらどうするか／語末の破裂音／It is ~to do...
15		Singaporean Teen Talk (6) シンガポールの若者へのインタビュー／シンガポールでも日本でも若者は同じであること
16	Let's Try! 2	相手を気づかう言い方／相手を安心させる言い方／きまりが悪かったことについて尋ねる言い方
17	Lesson3	Modern Monsters (1) (現代の妖怪) カッパはどんどこに住んでいるか／子音 [l] と [r]／最上級
18		Modern Monsters (2) キジムナはどのように見えるか／andが弱く発音される場合／形容詞の比較級+than any other~
19		Modern Monsters (3) 昔の人はなぜ妖怪やその環境をおそれたか／[dz] と [z] の発音／時制の一致
20		Modern Monsters (4) 妖怪が去った後、何が現れたか／oの発音／no longer
21		Modern Monsters (5) 現代の妖怪について／妖怪がいなくなり、汚染が現れたこと
22	Let's Try! 3	相手に助言する言い方／相手に忠告する言い方／妖怪になったつもりで人間に忠告する

英語Ⅱ

23	Lesson4	The Most Mysterious Smile (1) (モナリザのほほえみ)	モナリザはだれによって描かれたか／似た音が2つ続く場合①／S+V+O(疑問詞whyなどの導く節)
24		The Most Mysterious Smile (2)	モナリザが見つめているものは何か／似た音が2つ続く場合②／Some~, others…
25		The Most Mysterious Smile (3)	モナリザのほほえみの解釈にはどのようなものがあるか／[t]が母音にはさまれる場合／主語 is easy to do~
26		The Most Mysterious Smile (4)	モナリザの何が人々をひきつけるか／代名詞のhが弱くなる場合／S+V+O(接続詞ifなどの導く節)
27		The Most Mysterious Smile (5)	モナリザのほほえみについて／多くの人がモナリザに魅了されること
28	Let's Try! 4		相手に同意する言い方／相手に同意しない言い方／絵についての意見を述べる
29	Lesson5	Bear's Pie (1) (思い出のチェリーパイ)	ホワイト夫妻はだれが来るのを待っていたか／子音がつながる発音③／It is-for~to do…
30		Bear's Pie (2)	ポビーが子どものころの好物について／二重母音の発音②／S+V+O+C
31		Bear's Pie (3)	ポビーの代わりにだれが現れたか／イントネーション／Excuse me, but~
32		Bear's Pie (4)	ホワイト夫妻はなぜとても驚いたか／唇を丸める母音／tell~to do…
33		Bear's Pie (5)	ホワイト一家に起こったことについて／子どもはいつも自分の夢を実現するように努力すべきであるということ
34	Let's Try! 5		予想する言い方／将来の夢とそのことを予想する言い方／本文の結末を創作する
35	Lesson6	Mottainai! (1) (モッタイナイ)	自分の生活を振り返って「モッタイナイ」こととは何か／thの音の発音／関係代名詞whatの使い方を理解して活用できる
36		Mottainai! (2)	マータイさんの植樹活動の成果について知る／文の中での強勢／as a result の用法
37		Mottainai! (3)	環境を守る3つのRについて知る／つながる音／形容詞用法のto不定詞
38		Mottainai! (4)	身近にできる環境保護の活動にはどんなものがあるか／[v]の発音／動名詞(動詞の原形+ing)の用法を理解し、活用できる
39		Mottainai! (5)	マータイさんの活動と主張を理解する／全世界ならびに身近な環境問題を理解する
40	Let's Try! 6		「~することはモッタイナイと思います」と主張する表現／「それは~の無駄使いです」と理由を述べる言い方／「~すべきです」と解決法を述べる言い方
41	Communication 1		目的地への行き方を尋ねる表現／乗り換えなどについて説明する表現／所要時間などについて説明する表現
42	Lesson7	Don't Forget Breakfast! (1) (朝食は忘れずに)	朝食の重要性に気づく／同化する音／関係副詞 when の用法を理解し、活用できる
43		Don't Forget Breakfast! (2)	日本の食生活の変化を理解し、朝食の多様性に気づく／[i]と[i:]の発音／however の用法
44		Don't Forget Breakfast! (3)	各国の朝食の内容について理解する／カタカナになっている英語の発音／my favorite~を使って自分の好みを表現できる

英語Ⅱ

45	Lesson7	Don't Forget Breakfast! (4)	毎日の朝食や理想の朝食について説明する／好き嫌いを気持ちを込めて言う／tell + 人 + how to ~
46		Don't Forget Breakfast! (5)	朝食の役割と意義を理解する／各国の朝食と多様性を理解する
47	Let's Try! 7		誘ったり、応じる対話を聞き取る／勧誘表現とそれに応じる表現の練習／表現の抑揚に気をつけながら対話する
48	文法のまとめ 1		動詞の目的語になるthat節／比較級と最上級の作り方／現在完了進行形
49	Lesson8	A City in the Sky (1) (空中都市「マチュピチュ」)	マチュピチュはどんなところに建設された都市か／驚きや感動の気持ちを込めて抑揚をつける／名詞を後ろから修飾する現在分詞
50		A City in the Sky (2)	マチュピチュの石造建築の特徴／驚きや感動の気持ちを込めて強弱をつける／名詞を後ろから修飾する過去分詞
51		A City in the Sky (3)	石の建造物が造られた目的／Some people ~ . Others ~ の用法に慣れる／過去完了形
52		A City in the Sky (4)	「インカ」の意味とマチュピチュの神秘について考える／聞き手の興味や関心を引くように印象的に言う／be full of ~
53		A City in the Sky (5)	マチュピチュ遺跡のすばらしさを理解する／古代文明への興味関心を持ち、感動を込めて英文を読む
54	Let's Try! 8		対話を聞き取り、感動を表す表現に慣れる／感動を表す表現、贈り物を手にして感想を言う表現／贈り物をわたしたり、もらって喜ぶ対話の表現
55	Communication 2		買い物のやり取りになれる／「～ありますか」という問いと品物の場所を表す表現／レジでよく使うさまざまな表現
56	文法のまとめ 2		不定詞を含む表現／動詞の目的語になる節／関係代名詞 what
57	Lesson9	A Young Katsubenshi (1) (若き活弁士、夢を語る)	麻生さんが活弁士になろうと思ったきっかけ／気持ちを込めて過去の夢を語る／watch+O(目的語)+動詞の原型
58		A Young Katsubenshi (2)	麻生さんが活弁を通して学んだ自己表現力／When I was ~ , I ... を使って過去の思い出を語る／feel+O(目的語)+~ing
59		A Young Katsubenshi (3)	西洋の文化と日本の文化を融合する「活弁」／気持ちを伝える／接続詞 while の用法
60		A Young Katsubenshi (4)	麻生さんの夢について理解する／dream, great など「子音+r」の発音／That's why ~
61		A Young Katsubenshi (5)	麻生さんの夢と努力について理解する／夢に向かって努力する意味を考え、自分の夢を語る
62	Let's Try! 9		夢についての対話を聞き取る／夢を語り、その理由やその背景を説明する表現を学ぶ／題材をもとに自分の夢について語ってみよう
63	Further Reading 1	Words of Wisdom (1) (21世紀に残る名言)	貧しい人々を助けることに捧げたマザー・テレサの生涯／devote one's life to ~ / 強勢をつけて対照をはっきり示す
64		2 Words of Wisdom (2)	エジソンが発明王と呼ばれる理由／関係代名詞whoを使えるようにする／同じ音のくり返し「韻」[Rhyme]を効果的に使う
65		3 Words of Wisdom (3)	ガンジーの「非暴力抵抗運動」とは何か／It is a pity that ~ 残念なことを気持ちを込めて言う／the+形容詞という表現
66		4 Words of Wisdom (4)	ピカソが愛し、表現したものは…／find that ~ の用法／look at it などに見られるつながる音の発音

英語Ⅱ

67	Let's Listen 1		ノーベル賞とは、どんなものか理解する／グラフや写真の説明を聞いて要点をとらえる／グラフや写真を説明する表現などを使えるようにする
68	文法のまとめ 3		目的語になる〈疑問詞+to不定詞〉の用法／名詞を後ろから修飾する分詞(現在分詞、過去分詞)／関係副詞の用法と読み方
69	Lesson10	Media Literacy (1) (メディア・リテラシー)	情報を生み出しているメディアにはどんなものがあるか／日本語になった英語の発音／分詞構文について
70		Media Literacy (2)	2004年のインターネット利用者数はどのくらい／大きい数字の読み方／make+人+動詞の原形
71		Media Literacy (3)	インターネット情報で注意することは何か／代名詞 it の発音のしかた／主語(物・こと)+say(s)～
72		Media Literacy (4)	インターネット情報を利用する最終段階ですべきことは何か／複合語の発音(強勢の置き方)／by+～ing
73		Media Literacy (5)	情報を読み解く力の大切さを再確認する／筆者のいちばん言いたいことは何か
74	Let's Try! 10		目的を尋ねる表現／Why do (did) you…? と尋ねられたときの答え方／ていねいに尋ねるときの言い方
75	Let's Listen 2		世界の天気／日本の天気／天気予報の読み方
76	Communication 3		好きな料理を尋ねるときの表現／日本の料理について説明するときの表現
77	Lesson11	The Power of Music (1) (故郷を遠く離れて)	「リリー・マルレーン」を聞いて兵士たちが思い出したことは何か／語頭の [ə] の発音／仮定を表す言い方 仮定法過去①
78		The Power of Music (2)	この曲が放送されてから兵士たちの心に生じた変化は何か／英語のリズム／願望を表す言い方 仮定法過去②
79		The Power of Music (3)	この曲の逸話が、現在の私たちに教えているものは何か／前置詞 of の発音／It～that … の構文
80		The Power of Music (4)	戦時下にラジオから流れる音楽に感動した兵士たちのエピソード／筆者の一番言いたいこと
81	Let's Try! 11		願望を言うときの言い方／英語で曲を紹介するときの言い方
82	Let's Listen 3		病気の症状や処方の方の言い方／将来なりたい職業について語る
83	文法のまとめ 4		分詞構文／仮定法過去(仮定を表す言い方・願望を表す言い方)
84	Communication 4		別れる人へのあいさつ／別れのときによく使う表現／旅行に出かける人に対する言い方